HITACHI
Inspire the Next

2023.10 – 2024.3

コースフロー / コースカリキュラム

ビジネス

仕事を進めるうえで必要となるスキル
（経営基礎知識、ロジカルシンキング、コミュニケーション、
ライティング、リーダシップなど）が修得できます。

https://www.hitachi-ac.co.jp/
日立アカデミーWebサイト

※本ガイドは2023年6月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。
※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。
※オンライン研修または集合研修の開催時間については、当社Webサイトでご確認ください。

株式会社 日立製作所
株式会社 日立アカデミー

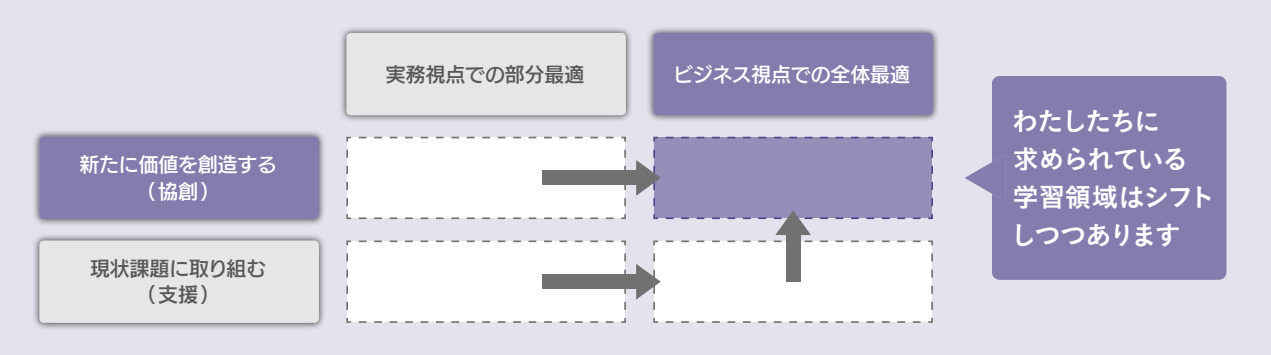
ビジネススキル修得のための推奨講座体系
～変化の激しい時代を生き抜くために～

今、わたしたちに求められる経営の視点

DX・AIをはじめとする最新技術が融合した市場・社会のパラダイムシフトに企業が応えるためには、企業活動と技術との融合を継続的に進化（深化）させていくことが必要です。そんな変化の激しいビジネスにおいて働くわたしたちは「自分の実務を知るだけの人」で良いのでしょうか。

技術の発展とその活用は、もはや会社経営において無くてはならない時代になりました。すなわち、それら技術に関わるわたしたち全員が、お客さまの経営視点に立って事業上の課題を特定・解決するべきであるといえます。そのためには、戦略的思考、計数管理、人間的管理といった経営基礎知識を身につけ、実務においてそのスキルを発揮することが不可欠となります。よって、自分の担当する実務の知識・スキルの獲得はもとより、ビジネスのあらゆる場面を支える広範囲な知識修得が求められるとともに、会社がわたしたちに期待する役割も、もはや現場の業務範囲内にとどまらず、ビジネス視点で全体最適な解決策を提案することといえます。

技術と社会が融合する世の中で成功するには、みなさんの「企業経営の視点からの協創」が不可欠です。わたしたちは時代の変化に対応し学習の領域を拡げていくことが望まれています。



あわせて見直したい！ 人生100年時代の「社会人基礎力」

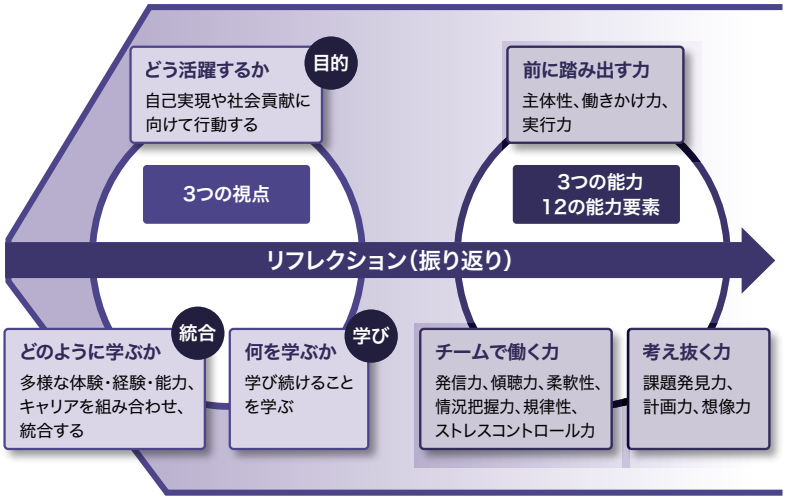
人生100年時代、働き方改革、ニューノーマル…、私たちは今、大きな変革期の只中にいます。従来のビジネスも様変わりせざるを得なくなり、対応のためにさまざまな工夫をしています。しかし、この「ニュー」がなくなり、「ノーマル」になる時代もそう遠くありません。

変化に対応するうえで、今私たちに必要なのは「自身のアップデート」です。必要なものを残したまま、新しいやり方を取り入れるようなイメージです。

そのために、今の自分に不足しているものを把握するために、社会人基礎力の項目に沿ってコースをピックアップいたしました。

「人生100年時代の社会人基礎力」とは

「人生100年時代の社会人基礎力」は、これまで以上に長くなる個人の企業・組織・社会との関わりの中で、ライフステージの各段階で活躍し続けるために求められる力と定義され、社会人基礎力の3つの能力／12の能力要素を内容としつつ、能力を発揮するにあたって、自己を認識してリフレクション（振り返り）しながら、目的、学び、統合のバランスを図ることが、自らキャリアを切りひらいていく上で必要と位置つけられます。



出典：経済産業省「人生100年時代の社会人基礎力」説明資料

ほぼ全てのコースがバーチャル・クラスルーム（オンライン研修）にて提供しますので、移動を伴わずご受講いただける環境にもなっています。

講座体系を活用したコースの選び方

ビジネス講座は、必要な人に必要な学びを必要な時にご提案できるサービスをめざして、分かりやすく受講選択し易い研修体系に整理しました。具体的にはビジネス推進のスキルとして欠かせない、三分野（ビジネスマネジメント、業務遂行力（社会人基礎力）、目的別・用途別）を採用しています。

お客さま自身の強みの強化や弱みの克服をはじめ、人材育成計画にもとづく組織的な取り組みにおいて、皆さまの経験年数・業務経験・職位などと照らし合わせて、ご受講されるコースを選択ください。実績豊富な日立講習会のビジネス講座をご活用いただければ幸いです。

ビジネス講座　体系概要

ビジネスマネジメント

ストラテジックインサイト　洞察力	
マネジメント経営力	マネジメント（経営思想）
	戦略
	マーケティング
	アカウンティング
	ファイナンス
シンキング・思考力	論理力
	創造力

ビジネス遂行にあたって、すべてのビジネスパーソンが理解すべき経営基礎力を身につけることができるコース群です。

- ●マネジメントの各スキルを支える経営思想関連コース
- ●顧客の環境変化や顧客との協創を考え、ビジネスアイデアを創造する戦略・マーケティング関連コース
- ●売上、費用といったカネによる経営分析を確かなものとする、アカウンティング・ファイナンス関連コース
- ●論理的に問題解決に取り組むための論理力・創造力関連コース

業務遂行力（社会人基礎力）

前に踏み出す力	主体性
	働きかけ力
	実行力
考え抜く力	課題発見力
	計画力
	創造力
チームで働く力	発信力
	傾聴力
	柔軟性
	情況把握力
	規律性
	ストレスコントロール力

日々の業務遂行能力を磨くためのスキルを身につけることができるコース群です。
経済産業省が提唱する社会人基礎力である3つの能力（12の能力要素）でスキルアップを計画することができます。

- ●リーダーシップやチームビルディングなど「前に踏み出す力」に関連するコース
- ●疑問を持ち問題を構造化して考えるマインドと技法など「考え抜く力」に関連するコース
- ●コーチングなどの指導法やコミュニケーションに欠かせない他者理解と自己理解など「チームで働く力」に関連するコース

目的別・用途別

ビジュアルデザイン
業種・業界知識
ビジネス教養

特定の目的やシーンにあわせてご活用いただくコース群です。

- ●視覚に訴えるビジュアルデザインや、知っておきたいビジネス教養など多様な目的にこたえるコース

経営力

会社の戦略を遂行し、チームを成功に導くマネジメントスキルの基礎（戦略、マーケティング、財務、会計、マネジメントマインドセット、洞察力など）が修得できます。

経営力

戦略（ビジネスモデル）

レベル1	レベル2	レベル3
	PDU HSV182　オンライン （PDU）ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向 −イノベーション実現のために− グループ演習 | 1日間	

アカウンティング

レベル1	レベル2	レベル3
HSE135　eラーニング WHYで学ぶアカウンティング（基礎知識編） 音声なし 説明文有 | 8時間		

オンライン　コースコード　HSV182

グループ演習 1日間

（PDU）ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向−イノベーション実現のために−【バーチャル・クラスルーム】PDU

ポジショニングやリソースベーストビュー等の事業・企業戦略論をしっかりと腹落ちして自らの事業に適用できるようになるまで理解します。またIT分野の企業が、旧来の実業分野に対して有力な競合として参入して行くケース等、ITビジネスとして戦略上踏まえておくべき最新動向を紹介します。IT分野におけるイノベーションやサービスビジネス創造のための実践的な知的基盤となります。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：6.5ポイント）の取得が可能です。

到達目標
- 事業戦略の理論について理解し、自らの事業について適用することができる。
- ITビジネスの戦略として押さえるべき最新動向について理解し、自らの事業への適用について考えることができる。

対象者
- 技師・主任クラス以上の方（目安）。
- 事業戦略や企業戦略、あるいはイノベーションやビジネス創造について主体的に取り組む意思のある方。

前提知識　ロジカルシンキングやフレームワーク思考等、ビジネス系コンセプチュアルスキルを一通り踏まえていることが望ましい。

内　容
1. 事業戦略、企業戦略とは
   （1）事業における戦略とは
   （2）戦略論の系譜
   （3）自事業にとっての意味合い
2. 戦略の最新動向
   （1）ITビジネス戦略の最新動向
   （2）その他の注目すべき動向
   （3）自事業にとっての意味合い
3. ケーススタディ
   （1）グループ討議
   （2）全体討議
4. まとめ

受講料　¥55,000

eラーニング　コースコード　HSE135

eラーニング 8時間

<eラーニング> WHYで学ぶアカウンティング（基礎知識編）

「なぜ（Why）」の問いかけを通じて、アカウンティングの必要性を理解しながら、財務諸表を読み解くための基礎知識を学習します。

到達目標
- 財務諸表に必要な基礎知識を理解できる。
- 財務諸表の諸数値の意味を理解できる。

対象者　財務の視点をお持ちになりたい方。

前提知識　特に必要としません。

内　容
1. なぜアカウンティングか
2. なぜ財務三表か　B/S、P/L、CF
3. B/S - 資産、負債、純資産の意味と構造
4. P/L - 売上、費用、利益の意味と構造
5. CF - キャッシュフローの意味と構造
6. キャッシュフロー経営
7. 管理会計 - 固定費、変動費、損益分岐点
8. 修了試験

受講料　¥17,600

レベル1　：学びの型を忠実に守り繰り返す段階を表します
レベル2　：学びの基本に自分なりの要素を加え、創造性を養う段階を表します　参考：技師、主任
レベル3　：学びの形にとらわれない自由な境地に至り、独創性を追求する段階を表します　参考：月俸者

思考力／考え抜く力

自らが問題提起を行い、解決のためのシナリオを描ける思考力(課題発見力、計画力、創造力)が修得できます。

思考力／考え抜く力

論理力

レベル1	レベル2	レベル3
Renewal HSV245 オンライン 問題解決入門 −クリティカルマインドを発揮し、正しくプロセスをまわす− グループ演習 | 1日間		

創造力

レベル1	レベル2	レベル3
HSE133 eラーニング 視座を高める システムシンキング 音声なし 説明文有 | 6.5時間	HSV223 オンライン システムシンキング基礎 −問題を構成する互いに影響しあう要素の「つながり」を可視化する− グループ演習 | 1日間	

オンライン / コースコード HSV245 Renewal

問題解決入門−クリティカルマインドを発揮し、正しくプロセスをまわす−【バーチャル・クラスルーム】

グループ演習 1日間

ビジネスシーンにおける問題は複雑で、不適切な解決策に無駄な時間と労力をとられることも多々あります。問題解決の精度をあげるためには正しい考え方、プロセスを理解し、結果を評価しながらPDCAサイクルを回していくことが重要です。このコースでは問題解決の一連の流れを一通り体験し、スキルアップへ向けてどのような能力開発を行う必要があるかを体感していただきます。

到達目標
- 問題解決の正しい考え方、プロセスを理解できる。
- PDCAサイクルを回すため、結果の評価の仕方を理解できる。
- 問題解決力を向上させるために開発すべき能力がわかる。

対象者 問題解決の一連の流れを一通り体験し、今後のスキルアップへ向けてどのような能力開発を行う必要があるかを体感したい方。

前提知識 特に必要としません。

内 容
1. 問題解決とは
2. 思考法の概要
3. PDCAサイクルを回す
4. クリティカルマインド
5. 今後に向けて

受講料 ¥58,300

eラーニング / コースコード HSE133

<eラーニング> 視座を高めるシステムシンキング

eラーニング 6.5時間

システムとは、ITシステムではなく、より広い「系」を指します。システム思考とは、社会企業人間集団を構成する要素の相互作用を捉え、問題の根源を見つけるミクロな視点と、その問題の根源に手を加えることによる「系」全体の変化のマクロな視点の両方を持ちながら問題解決にあたる考え方です。このコースでは、システムを可視化する方法として因果ループ図欲求連鎖分析の基本知識を学習します。また、これらの方法を使って以下のようなサイズのシステムの問題解決に有効であることを学習します。
- 全員が本心を隠しながら働くチームのもやもや
- 部門の目標に集中すると会社としての共通目標から遠ざかるセクショナリズム
- BtoCの単純な形から、BtoBtoCやBtoCtoCなどへ変化するエコシステム

到達目標
- 行動変容方針に活かすために、他者の動機/行動を因果ループ図(強化ループ)で描く意義が理解できる。
- 全体最適方針に活かすために、自社の部門をまたぐ課題を表現する因果ループ図の描き方が理解できる。
- 業界の協創に向けたビジネスのエコシステムを欲求連鎖分析図で考えられる。

対象者 相互の関連する要因から成る問題の現状把握をしたい方。例えば、部下/後輩の行動に悩みがある、部門横断的に生産性の全体最適を考える必要がある、顧客/競合と共に協創するエコシステムを考える必要がある方。

前提知識 「ロジカルシンキング基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。(20年度まで開講しておりました「ロジカルシンキング基礎」をご受講の方は同等とみなします) 行動科学、TOCの基礎知識を持っていると望ましい。

内 容
1. システムシンキングに役立つ手法
   (1)システムシンキングとは
   (2)因果ループ図 (3)バリューグラフ
   (4)欲求連鎖分析図
2. さまざまなシステムを描き考える
   (1)個人の行動と動機
   (2)チームのコミュニケーション
   (3)社内の利害関係 (4)手段と価値
   (5)ビジネスシステム (6)ビジネスモデル
   (7)社会課題

受講料 ¥22,000

オンライン / コースコード HSV223

システムシンキング基礎 −問題を構成する互いに影響しあう要素の「つながり」を可視化する−【バーチャル・クラスルーム】

グループ演習 1日間

システムとは、ITシステムではなく、より広い「系」を指します。システム思考とは、社会・企業・人間集団を構成する要素の相互作用を捉え、問題の根源を見つけるミクロな視点と、その問題の根源に手を加えることによる「系」全体の変化のマクロな視点の両方を持ちながら問題解決にあたる考え方です。このコースでは、eラーニングで学習したシステム思考の知識をもとに、実際の業務でどのように活用していけばよいか、演習を通して活用のヒントを学習します。

到達目標
- 他者の動機/行動について因果ループ図(強化ループ)が描け、行動変容方針に活かせる。
- 自社の部門をまたぐ課題を因果ループ図で描け、全体最適方針に活かせる。
- ビジネスのエコシステムを欲求連鎖分析図で描け、業界の協創を思い描ける。

対象者 相互の関連する要因から成る問題の現状把握をしたい方、例えば、部下/後輩の行動に悩みがある、部門横断的に生産性の全体最適を考える必要がある、顧客・競合と共に協創するエコシステムを考える必要がある方。

前提知識 「ロジカルシンキング基礎」eラーニングコース および「視座を高めるシステムシンキング」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。(20年度まで開講しておりました「ロジカルシンキング基礎」をご受講の方は同等とみなします)

内 容
1. 基本的なシステムシンキング
   (1)システムシンキングの意義とは?
   (2)因果ループ図とは?
   (3)欲求連鎖分析図とは?
2. 演習:図を活用した問題把握
   (1)後輩・部下はなぜ思ったとおりに行動してくれないのか?
   (2)各プロセスで頑張っているのになぜ全体が良くならないのか?
   (3)参考:儲かる仕組みとは?
3. まとめ

受講料 ¥71,500

レベル1 :学びの型を忠実に守り繰り返す段階を表します
レベル2 :学びの基本に自分なりの要素を加え、創造性を養う段階を表します 参考:技師、主任
レベル3 :学びの形にとらわれない自由な境地に至り、独創性を追求する段階を表します 参考:月俸者

チームで働く力

多様な人々と共に、目標達成に向け協力するために必要なスキル（発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握力、規律性、ストレスコントロール力）が修得できます。

チームで働く力

発信力(Face to Face)

レベル1	レベル2	レベル3
目的別（その他/おすすめeラーニング） HSV126 オンライン 報連相のための ビジネスコミュニケーション基礎 グループ演習 | 1日間	PDU HSV238 オンライン (PDU)アサーティブ・コミュニケーション−職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上− グループ演習 | 1日間	

発信力（文書）

レベル1	レベル2	レベル3
HSE132 eラーニング ロジカルライティング （基礎知識編）−読み手が納得・行動する文書を作成する− 音声有+説明文有 | 6時間 HSV205 オンライン ロジカルライティング（演習編） −読み手が納得・行動する文書を作成する− グループ演習 | 1日間 目的別（その他/おすすめeラーニング） ※ HSE131 eラーニング ビジネスライティング （基礎知識編） −読みやすい文書を作成する− 音声なし+説明文有 | 8時間	PDU HSV233 オンライン (PDU)ストラクチャード・コミュニケーション−会議を空中戦にせず、図で共有する・伝える・理解する・考える− グループ演習 | 0.5日間 ＋事前学習(eラーニング) 2時間 セールス/フロント HSV236 オンライン 高評価をねらえる提案書作成 −顕在・潜在ニーズに訴求する− グループ演習 | 0.5日間 ＋事前学習(eラーニング) 2時間	

発信力(プレゼンテーション)

レベル1	レベル2	レベル3
HSV230 オンライン ロジカルプレゼンテーション基礎 グループ演習 | 1.5日間 ＋事前学習(eラーニング) 2時間	目的別（その他/おすすめeラーニング） ※ HSE137 eラーニング ビジュアル化技法の基本 −魅力的なビジュアル資料を作る− 音声有+説明文有 | 4時間 ※ HSE138 eラーニング グラフィカルトレーニング −思考を図解で強化する− 音声なし+説明文有 | 2時間 Renewal HSV243 オンライン プレゼンを生き生きさせるビジュアル化技法−相手を惹きつけるための資料作成− グループ演習 | 0.5日間 ＋事前学習(eラーニング) 2時間 ※ HSE301 eラーニング 【スキル定着】 ビジュアルデザイン 音声なし+説明文有 | 4時間	

※コース詳細はP. 19以降をご参照ください

レベル1 ：学びの型を忠実に守り繰り返す段階を表します
レベル2 ：学びの基本に自分なりの要素を加え、創造性を養う段階を表します　参考：技師、主任
レベル3 ：学びの形にとらわれない自由な境地に至り、独創性を追求する段階を表します　参考：月俸者

発信力（交渉）

レベル1

HSE139 eラーニング
協創を生みだす交渉
（基礎知識編）
音声有 説明文有 | 4時間

HSV145 オンライン
協創を生みだす交渉
（基礎演習編）
グループ演習 | 1日間

レベル2

HSV229 オンライン
協創を生みだす交渉
（実践演習編）
グループ演習 | 1.5日間

レベル3

HSV185 オンライン
行動経済学を応用したパースエイション
（説得）のスキルーハーバード流
交渉学の真価を発揮するために−
グループ演習 | 1日間

傾聴力

レベル1

レベル2

HSV232 オンライン
コーチング基礎
−基本の6種スキルと
GROWモデル−
グループ演習 | 1日間

※
HSE121 eラーニング
コーチング基礎
−レクチャ編−
音声有 説明文有 | 4時間

目的別（その他/
おすすめeラーニング）

レベル3

PDU
HSV234 オンライン
（PDU）
部下のパフォーマンスを高める
1on1面談とフィードバック
グループ演習 | 1日間

PDU
HSV239 オンライン
（PDU）コーチング実践
−部下のやる気と成長を促す−
グループ演習 | 1.5日間 （0.5日×3回）

柔軟性・情況把握力

レベル1

PDU
HSV221 オンライン
（PDU）自分を知り他者を知る
コミュニケーションマネジメント
−DiSCモデルによる−
グループ演習 | 2日間

レベル2

レベル3

ストレスコントロール力

レベル1

HSV218 オンライン
自己回復力を高める
ストレスマネジメント
−レジリエンスを育むために−
グループ演習 | 1日間

レベル2

HSV226 オンライン
ピーク・パフォーマンス
−集中力を手に入れる−
グループ演習 | 1日間

HSV227 オンライン
ピーク・パフォーマンス
−復元力を手に入れる−
グループ演習 | 1日間

HSV228 オンライン
ピーク・パフォーマンス
−創造力を手に入れる−
グループ演習 | 1日間

レベル3

PDU
HSV222 オンライン
（PDU）リーダのためのマインド
フルネス−成果発揮へのセルフ
リーダシップとマインドフル−
グループ演習 | 1日間

※コース詳細はP. 19以降をご参照ください

音声有 説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
音声有 説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
音声なし 説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

オンライン　コースコード HSV238

グループ演習 1日間

(PDU)アサーティブ・コミュニケーション −職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上−【バーチャル・クラスルーム】 PDU

自他尊重のマインドに基づいて、自分の考えや気持ちを明快に伝えるアサーティブコミュニケーションを学習します。また、自分と異なるコミュニケーションスタイルの後輩や上司・先輩、顧客への効果的なアプローチのポイントを紹介します。マイケースを用いて、伝えづらいことを建設的に伝えるための「アサーティブに伝える戦略」を検討し、職場での実行計画を作成します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：6ポイント)の取得が可能です。

到達目標
- アサーティブの考えを理解し、自己主張が対人関係に与える重要性を説明できる。
- 相手のコミュニケーションスタイル(「Passive」「Agressive」「Assertive」)ごとの効果的なアプローチ方法を説明できる。
- 自分の日頃の伝え方、聞き方を認識し、課題を明確にできる。
- マイケースを用いて、「アサーティブに伝える戦略」を検討し、職場での実行計画を立てられる。

対象者
- コミュニケーション能力を高めたい方。
- 相手の年齢、立場に関わらず、建設的に意見を伝えたいとお考えの方。

前提知識 3年以上の業務経験があること(4年次以降が対象)。

内　容
1. アサーティブとは
   (1)なぜアサーティブが必要なのか
   (2)アサーティブ行動の意義
2. コミュニケーションの現状振り返り
   (1)アサーティブ傾向の理解
   (2)業務におけるコミュニケーションの振り返り
3. 自己表現のコミュニケーションスタイル
   (1)代表的な3つの自己表現
   (2)相手ごとの効果的なアプローチ方法
   (3)なぜ人はアサーティブになれないのか
   (4)自分の自己表現を考える
   (5)各自己表現への自分の関わりを振り返る
4. アサーティブ行動のために必要なこと
   (1)必要な考え方と対策
   (2)自己チェック　(3)伝え方の流れとポイント
   (4)断り方の流れとポイント
5. 実践へ向けての改善
   (1)実践プラッシュアップ準備
6. まとめ
   (1)アサーティブ行動に向けて　(2)全体振り返り

受講料 ¥42,350

eラーニング　コースコード HSE132

eラーニング 6時間

<eラーニング> ロジカルライティング(基礎知識編) −読み手が納得・行動する文書を作成する−

ロジカルシンキングの基礎コースで学んだ論理構造化の手法を使って論理的な文書作成法を学びます。また、読み手が理解しやすい文書作成のスキルを実習を通して身につけます。

到達目標 ビジネス文書の基本とロジカルライティングの重要性を理解し、論理的な文書作成に必要な知識を修得できる。

対象者 読み手を納得・行動させる論理的な文書を作成したい方。

前提知識 「ロジカルシンキング基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。(20年度まで開講しておりました「ロジカルシンキング基礎」をご受講の方は同等とみなします)

内　容
1. イントロダクション
   (1)研修の目的
   (2)文書が分かりにくい人の共通点
   (3)分かりにくい文書の特長
   (4)文書の目的と読み手に期待する行動
   (5)誰に伝えるのか
2. ロジカルライティングとは
   (1)ロジカルライティングの目的
   (2)ロジカルライティングに必要なマインド
   (3)ロジカルライティングに向けて
3. メッセージの論理構造化
   (1)考える時にやること
   (2)テーマに対する「問い」の把握
   (3)「問い」に対する答えを決める
   (4)結論・主張に対する根拠を示す
   (5)ストラクチャの要約文は明瞭であること
   (6)ロジックの展開を考える【帰納法】
   (7)ロジックの展開を考える【演繹法】
   (8)帰納法と演繹法(まとめ)
4. 論理の文書化とビジュアル化
   (1)論理の文書化
   (2)メッセージ構造をそのまま文書へ
   (3)文書全体のレイアウト
   (4)文書化のポイント
   (5)文書のビジュアル化
   (6)レイアウト(ビジュアル)のチェックポイント
5. 分かりやすく書くための基本ルール
   (1)分かりやすく書くための基本ルール
   (2)前後関係を明確にする
   (3)文書のチェックポイント
6. まとめ

受講料 ¥18,700

オンライン　コースコード HSV205

グループ演習 1日間

ロジカルライティング(演習編) −読み手が納得・行動する文書を作成する− 【バーチャル・クラスルーム】

「ロジカルライティング(基礎知識編) - 読み手が納得・行動する文書を作成する - 」eラーニングコースで学んだ論理構造化の手法を使って論理的な文書作成法を学びます。また、読み手が理解しやすい文書作成のスキルを実習を通して身につけます。

到達目標 ビジネス文書の基本とロジカルライティングの重要性を理解し、ライティング実習を通して、論理的な文書を作成できる。

対象者 読み手を納得・行動させる論理的な文書を作成したい方。

前提知識 「ロジカルライティング(基礎知識編) - 読み手が納得・行動する文書を作成する - 」eラーニングコースを修了し、論理的思考に基づきピラミッドストラクチャを作成できること、または同等の知識があること。事前課題にあるピラミッドストラクチャの作成ができていること。

内　容
1. イントロダクション
2. ロジカルライティングとは
3. メッセージの論理構造化(振り返り)
   (1)【演習1】事前課題で作成したピラミッドストラクチャのロジックチェック
4. 論理の文書化とビジュアル化(振り返り)
5. 分かりやすい文書の基本ルール
   (1)【演習2】提案書の作成
   (2)【演習3】文書の相互添削
   (3)【演習4】添削結果のブラッシュアップ
6. まとめ

受講料 ¥44,000

オンライン　コースコード HSV233

グループ演習 0.5日間

(PDU)ストラクチャード・コミュニケーション −会議を空中戦にせず、図で共有する・伝える・理解する・考える− 【eラーニング(事前学習)+バーチャル・クラスルーム】 PDU

このコースは、基礎知識を事前動画(2時間)にて学習いただき、研修当日(0.5日間)は演習中心に進めます。
このコースでは、限られた時間の中で、できるだけ有効な情報を引き出し、整理し、考えを伝えることが求められる方が、相手とのコミュニケーションにおいて、情報を構造化し図で表現するために必要な知識を学びます。基本となる図解パターンを元に、考えを伝える演習や、聞く演習、また考えをまとめる演習を通じて、相手の課題を解決するための図解スキルを修得します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：6ポイント)の取得が可能です。

到達目標
- 自分の伝えたい情報を構造化し図に描きながら説明できる。
- 相手からヒヤリングした情報を構造化し図にまとめながら確認できる。
- 相手を巻き込み共に図を描きながら交渉を進められる。

対象者
- 相手とのやり取りを口頭だけで済ませず、イメージを明確に共有しつつコミュニケーションを進めたい方。
- お客さまをはじめ、社内関係者など業務上の関係者と交渉や調整をされる方。
- 部下・後輩(入社5年目まで)指導に当たられる方。

前提知識 特に必要としません。

内　容
【事前学習：eラーニング(標準学習時間：2時間)】
1. ストラクチャード・コミュニケーションとは
2. 図解で伝える
   (1)代表的な情報の構造の基本パターン
   (2)情報の構造の図解表現を知る
   (3)自分の伝えたいことを図解で説明する
3. 図解で聴く
   (1)相手の発言を書き出す
4. 図解で考える
   (1)相手の考えを図解でまとめる
   (2)図解しやすいように質問を構造化する
   (3)情報を構造化してから文章にまとめる

【研修：0.5日】
1. オリエンテーション
2. 図解で伝える
   (1)【演習】自分の伝えたいことを図解で説明する
3. 図解で聴く
   (1)【演習】相手の発言を図解しながら聴く
4. 図解で考える
   (1)【演習】課題や解決策を図に描きながら考える
5. 振り返りとまとめ

受講料 ¥60,500

オンライン　コースコード HSV230

グループ演習 1.5日間

ロジカルプレゼンテーション基礎 【eラーニング(事前学習)+バーチャル・クラスルーム】

このコースは、基礎知識を事前動画(2時間)にて学習いただき、研修当日(1.5日間)は演習中心に進めます。
聞き手を納得行動させるために必要なプレゼンテーションの構成や、効果的に伝えるデリバリー、資料のポイントを学びます。特に、説得力を持って分かりやすく伝えるためのストラクチャリングとストーリーデザインを中心に学びます。実際に「自部門における業務効率化や職場の改善」をテーマに発表し、フィードバックをもとに改善します。

到達目標
- プレゼンテーションの基本概念を理解できる。
- プレゼンテーションに不可欠な4種のスキル(ストラクチャリング、ストーリーデザイン、ビジュアライゼーション、デリバリー)のポイントを理解できる。
- プレゼンテーション準備のプロセスを理解できる。

対象者 プレゼンテーション能力を高めたい方。例えば、社内での改善提案/企画のプレゼンテーションを控えている、社外で顧客向けにプレゼンテーションをする機会がある、プレゼンテーションの学習を通して相手に分かりやすく伝え、素早く納得を得るスキルを磨きたい方。

前提知識 「ロジカルシンキング基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。(20年度まで開講しておりました「ロジカルシンキング基礎」をご受講の方は同等とみなします)

内　容
【事前学習：eラーニング(標準学習時間：2時間)】
1. プレゼンテーションの基礎知識
2. デリバリーのポイント
3. 定義分析フェーズのポイント
4. 論理構成のポイント
5. ストーリーを作るポイント
6. 資料作成のポイント
7. 【事前課題】論理構成作成

【研修　1日目(0.5日)】
1. オリエンテーション
2. 【演習】論理構成(事前課題)のブラッシュアップ
3. 【演習】ストーリーデザイン作成

【研修　2日目(1日)】
4. 【演習】発表資料作成
5. 【演習】リハーサル
6. 【演習】プレゼンテーション発表
7. 振り返りとまとめ

受講料 ¥93,500

オンライン　コースコード HSV243　Renewal

グループ演習 0.5日間

プレゼンを生き生きさせるビジュアル化技法 −相手を惹きつけるための資料作成− 【eラーニング(事前学習)+バーチャル・クラスルーム】

ビジュアル化は、プレゼンテーションを成功させるための重要な技術の一つです。見やすく、訴求力の高い資料を作成するためのビジュアル化技法を、演習主体で実践、学習します。このコースでは実際にPowerPointスライドを編集します。PCなど、PowerPointを使用できる機器を必ずご用意ください。また、あらかじめお取り組みいただいた事前課題をご用意ください。

到達目標
- ビジュアル化技法とは何かを学び、それぞれの要素技術を説明することができる。
- 見やすい資料の作成ポイントを理解し、実践に活かすことができる。

対象者 ビジュアル化技法を学び、訴求力の高い資料を作成したい方。

前提知識 特に必要としません。

内　容
【講義開始前のカリキュラム】
eラーニング(標準学習時間：2時間)
1. デザインの基本
2. 図解のポイント
3. 色彩のポイント
4. レイアウトのポイント
5. ユニバーサルデザイン
6. スライドの訴求力を高めるためのポイント

※バーチャル・クラスルームでは、eラーニングでの学習が完了していることを前提とします。必ず学習を完了していただき、不明点はバーチャル・クラスルームの際に講師へご質問ください。

【講義のカリキュラム】
バーチャル・クラスルーム(グループ演習)0.5日
1. イントロダクション
2. 事前課題の振り返りとポイントの解説
3. ビジュアル化技法の実践
   (1)課題の説明
   (2)課題取り組み
4. 振り返りとフィードバック
5. クロージング

受講料 ¥44,000

マシン実習　マシンを使用しながらの研修
グループ演習　グループ演習を中心とした研修
レクチャ　座学による研修
eラーニング　インターネット接続による自己学習
自習テキスト　自習書による独習

eラーニング　コースコード HSE139

<eラーニング>協創を生みだす交渉(基礎知識編)

4時間

ビジネスにおける交渉の位置づけや、交渉を合理的な合意に導くプロセスを、交渉研究によって培われた基礎理論に基づき学習します。

到達目標
・交渉相手との状況からどのようにミッション、ZOPA、BATNAを設定するかを理解できる。
・交渉相手と自分を取り巻く環境分析を行い図式化する必要性を理解できる。
・交渉で使われる心理テクニックやコンフリクトマネジメントのポイントを理解できる。

対象者 担当の方、または交渉の基礎知識を修得したい方。

前提知識 特に必要としません。

内 容
1. イントロダクション
2. 交渉とは
 (1)交渉の原則
 (2)交渉のタイプ
 (3)ロジカルシンキングと発想力
3. 交渉のプロセス
 (1)プロセス全体像
 (2)交渉準備
 (3)交渉の実施
 (4)合意後のアクション
4. 交渉の心理テクニック
5. コンフリクトマネジメント
6. まとめ

受講料 ¥14,080

オンライン　コースコード HSV145

協創を生みだす交渉(基礎演習編)【バーチャル・クラスルーム】

1日間

模擬交渉を通じて、交渉研究による基礎理論とロジカルシンキングを活用した基礎的な問題解決型交渉スキルを学びます。模擬交渉は1対1の社内交渉であり、協創を生みだした実例から開発したケースを用いて実施します。

到達目標
・交渉相手との状況からミッション、ZOPA、BATNAを設定できる。
・交渉相手と自分を取り巻く環境分析を行い図式化できる。
・比較的対立の少ない状況において、交渉シナリオに基づき協創を生みだす交渉ができる。

対象者 交渉を基礎から学びたい方。

前提知識 「協創を生みだす交渉(基礎知識編)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容
1. 事前学習の振り返り
2. 演習1
 (1)クリエイティブオプションのためのストレッチトレーニング
 (2)トレーニングの振り返り
3. 演習2
 (1)利害関係者のマッピングトレーニング
4. 模擬交渉「共通ミッション達成に向け部門間で役割分担と稼動調整をする」
 (1)模擬交渉の進め方
 (2)事前準備と作戦会議
 (3)模擬交渉実施(1対1交渉)
 (4)振り返りとまとめ

受講料 ¥27,500

オンライン　コースコード HSV229

協創を生みだす交渉(実践演習編)【バーチャル・クラスルーム】

1.5日間

模擬交渉を通じて最新の交渉研究による基礎理論とロジカルシンキングを活用した問題解決型交渉を学びます。模擬交渉は協創を生みだした実例から開発したケースを用いて実施します。

到達目標
・交渉相手との状況からミッション、ZOPA、BATNAを設定できる。
・交渉相手と自分を取り巻く環境分析を行い図式化できる。
・交渉シナリオに基づいて協創を生みだす交渉ができる。

対象者 入社3年次以上の方。ご自身の交渉力を更に強化したい、またはコンフリクト(意見の対立や衝突)交渉に直面することが多い方。

前提知識 「協創を生みだす交渉(基礎演習編)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容
1. 交渉学の基礎理論(ミッション、BATNA、ZOPAなど)の復習
2. 模擬交渉
 ・共通ミッション達成に向け部門間で役割分担と稼動調整をする
3. クリエイティブオプション、利害関係者のマッピング
 ・交渉相手が用いがちな交渉テクニックの紹介
4. 模擬交渉
 ・問題が起きた状況下で部門間の利害を調整し協力して問題解決する
5. 模擬交渉
 ・顧客との間に生じたコンフリクトを解消する

受講料 ¥104,500

オンライン　コースコード HSV185

行動経済学を応用したパースエイション(説得)のスキル −ハーバード流交渉学の真価を発揮するために−【バーチャル・クラスルーム】

1日間

ハーバード流の基本を押えつつ、人間の不合理な行動を理解した説得のスキルを身につけます。協調戦略や損失回避・期間選択・心理会計といった行動経済学上のテーマを活用しながら、役割を交代しつつロールプレイを実施し、体験的に交渉力を改善します。

到達目標
・交渉においてうまく行かないと感じていた隘路の突破口が開ける。
・ハーバード流交渉学の真価を理解することができる。

対象者 どなたでも受講できます。交渉の基礎コースを受講済みであることが望ましい。

前提知識 特に必要としません。

内 容
1. はじめに
 (1)ハーバード流交渉学がめざすもの
 (2)パースエイション(説得)のスキルと行動経済学
2. ロールプレイ1
 (1)理論と実践
 (2)ロールプレイ
 (3)振り返り
3. ロールプレイ2
 (1)理論と実践
 (2)ロールプレイ
 (3)振り返り
4. ロールプレイ3
 (1)理論と実践
 (2)ロールプレイ
 (3)振り返り
5. まとめ

受講料 ¥38,500

オンライン　コースコード HSV232

コーチング基礎 −基本の6種スキルとGROWモデル−【バーチャル・クラスルーム】

1日間

コーチングのさまざまなスキルを活用した、部下指導に役立つ演習を中心とした内容です。部下または新規配属者などを指導する立場の方が、OJTを効果的に進めるためのポイントを学習します。

到達目標
・コーチングの基本概念を説明できる。
・コーチングが有効である場面を説明できる。
・コーチングスキルを部下指導に活用できる。

対象者 部下または新規配属者などを指導する立場の方。

前提知識 特に必要としません。

内 容
1. コーチングとは
2. コーチングの活用場面
3. コーチングの基本スキル
 (1)傾聴
 (2)確認
 (3)承認
 (4)質問
 (5)提案
4. コーチング演習ミニワーク
5. GROWモデル
6. ロールプレイング
7. コーチングスキルをOJTに活かすポイント
8. 振り返り

受講料 ¥38,500

オンライン　コースコード HSV234

(PDU)部下のパフォーマンスを高める1on1面談とフィードバック【バーチャル・クラスルーム】PDU

1日間

メンバが話したいことを話すミーティングとは何か、またメンバの自主性が上がっていく会話とは何か、をロールプレイングを通して体系的に学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：6ポイント)の取得が可能です。

到達目標
・メンバと適切な信頼関係構築ができる。
・メンバのモチベーションを向上させながら意図したフィードバックを伝えることができる。

対象者 部下、後輩を持つ全ての方。
次のような事項にお悩みの方。
・そもそもメンバとどのように会話したらよいかわからない。
・メンバの本音を引き出せない。
・自分に自信がなく、メンバに厳しいフィードバックを伝えられない。
・こんなことを伝えたら、パワハラに繋がってしまうのではないか。
・メンバにどうコミットさせればよいか。
・モチベーションを少しでも上げるにはどうしたらよいか。

前提知識 特に必要としません。

内 容
1. One on Oneミーティング
 (1)One on Oneミーティングとは
 (2)メンバの経験学習サイクルを促進させる
 (3)コーチングとの違い
2. One on Oneミーティングの効果
 (1)メンバの視点
  ・タイムリーに相談できるメリットとその効果
 (2)リーダの視点
  ・メンバのさまざまな情報を得ることで指導・育成に役立てる
  ・メンバとの関係性を強化する
3. One on Oneミーティングの注意点
4. One on Oneの基本スキル
 -メンバがリーダに忌憚なく話す条件とは-
 (1)信頼関係の構築/アクティブリスニング
 (2)目的や背景を伝える　(3)適切な頻度の設定
 (4)アジェンダの設定　(5)リーダの話す時間は2割
5. フィードバックの目的
 (1)メンバの学びを深める3つの働きかけ
  ・ティーチング、コーチング、フィードバック
 (2)フィードバックの目的
6. フィードバックのスキル
 (1)相手のパフォーマンス観察
 (2)メンバの学びを深める3つの働きかけ
 (3)パフォーマンス強化のための伝え方
 (4)パフォーマンス改善のための伝え方
7. ロールプレイング
8. 振り返り

受講料 ¥42,350

オンライン　コースコード HSV239

グループ演習 0.5日間×3回

(PDU)コーチング実践 −部下のやる気と成長を促す− 【バーチャル・クラスルーム】PDU

現場でのコーチング実践に課題を感じている方向けのコースです。コーチングフレームやスキルを適切に使えていないのではないか、メンバ(クライアント)に行動変容が起きないのはなぜなのか、など、悩み/困りごとを解消するために課題を明らかにし、3回シリーズで解決していきます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：12ポイント)の取得が可能です。
※このコースは、21年度「コーチングカレッジ」と同内容のコースです。

到達目標
- GROWモデルを何も見ずに実施することができる。
- コーチングにおける自身の課題を自身で克服する方法を身につけることができる。
- 新たに確認するスキルを使ってより深いコーチングを実施できる。

対象者
- メンバ育成をさらに促進させたい方。
- コーチのマインドとコーチングスキルをブラッシュアップしたい方。
- コーチング実践における悩み、課題解決をしたい方。

前提知識
(1)「コーチング基礎」コース、「コーチング基礎」eラーニングコース、もしくは「目標達成のためのコーチング実践」コースのいずれかを修了していること。
(2)現場でコーチングを実践した経験があること。
※GROWモデルを知っており、使用したことがある方は同等知識を持つ方とみなします。

内　容
■Day1：課題を知る
1. 3か月でコーチングスキルを活かして、どのような違いをもたらしたいのか
2. 3か月で自分はどのようなチャレンジをするのか
3. コーチングやコミュニケーションの課題を明確にする
4. ゴールを明確にするロールプレイング

■Day2：スキルを磨く
1. コーチとしてのクライアントとの向き合い方
2. クライアントの特性を踏まえた話し方とプロセスとは
3. 使う言葉、扱うチャンクでクライアントの意識にアクセスする
4. 現状と選択肢を確認するロールプレイング

■Day3：整合する、決意する
1. コーチング、1on1の仕組みづくり
2. 観念、価値観の引き出しと扱い方
3. ビジョンを描くためのプロセス
4. 未来を実現するためのロールプレイング

受講料　¥165,000

オンライン　コースコード HSV221

グループ演習 2日間

(PDU)自分を知り他者を知るコミュニケーションマネジメント− DiSCモデルによる− 【バーチャル・クラスルーム】PDU

さまざまな考え方やキャリアを持つ他者と、どうコミュニケーションをとればよいか学習します。自己を知り、他者を推察し「違いは間違いではない」という考えのもと、具体的アプローチ方法を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：12ポイント)の取得が可能です。

到達目標
- 自己のタイプを認識し、他者のタイプの推察ができる。
- 他者を推察し、相手に合った対応ができる。
- コミュニケーションにおけるPDCAサイクルを回すことができる。
- チームに効果的なアプローチのアクションプランが作成できる。

対象者
自己の、そして職場のコミュニケーション改善をしたい方。

前提知識
特に必要としません。

内　容
1. 「あの人」が苦手な理由、好きな理由
2. フラストレーションはどこから生まれるか
3. 自分のタイプを読み解く
4. 自分以外のタイプを知る
5. モチベーションが上がる理由
6. 強みと弱みは表裏一体
7. あなたが「自分の上司」なら、自分をどうマネジメントするか
8. 苦手な人とコミュニケーションを取るアクションプラン作成
9. 周りの空気は自分が作る
10. 本当の意味での多様性理解

受講料　¥88,000

オンライン　コースコード HSV218

グループ演習 1日間

自己回復力を高めるストレスマネジメント −レジリエンスを育むために− 【バーチャル・クラスルーム】

ストレスについて正しい知識とその対処法を修得するとともに、セルフケアを中心に、自分に合った適切なストレス対処法を学習します。

到達目標
- レジリエンスとは何かを学び、心を鍛える重要性を認識する。
- リラクゼーション法や対人ストレスを軽減するためのストローク(聴き方、ほめ方)を修得できる。
- 対人関係をスムーズにするコミュニケーション手法を理解できる。

対象者
ストレスをうまく管理したいと感じている方。

前提知識
特に必要としません。

内　容
1. レジリエンスの基礎知識
(1)「レジリエンス」とは何か
(2)自身のストレス状況を振り返る
2. レジリエンスの7つのスキル
(1)思考のクセを知る
(2)役に立たない思いこみを払拭する
(3)心の支えを作る
(4)自分の強みを生かす
(5)心をしずめるボディワーク
(6)リアルタイム・レジリエンス
(7)感謝の感情を育む

受講料　¥75,900

オンライン　コースコード HSV226

グループ演習 1日間

ピーク・パフォーマンス −集中力を手に入れる− 【バーチャル・クラスルーム】

プレゼンや会議で緊張しがち、あるいは疲労により集中力が低下して業務時間が長くなりがちな全職種の方を対象とします。このコースはプロのビジネスパーソンによる講義を通じて「体の仕組み・状態とパフォーマンス向上の関係性」が理解できます。また、オフィスでも簡単にできるマインドフルネス・ストレッチ・姿勢の改善などを体感して、心身の緊張をほぐし、一つの事柄に集中して取り組む能力を高め、かつ高めた集中力を安定して持続させることをめざします。

到達目標
- 普段から呼吸を整える事を意識することで、ストレスを低下させ、思考の整理をスムーズにし、会議時間の短縮や効果的なコミュニケーションが可能となる。
- 姿勢を整えることで、体の凝りや関節への負担が下がり、疲労感を低下させ、集中力を向上させることができるため、業務時間の短縮につながる。
- ストレッチする習慣を身につけることで、猫背やストレートネックが矯正され、腰痛・肩こりが改善する。

対象者
- プレゼンや会議など、緊張するビジネスシーンでも集中力を発揮して、重要な局面を打開したい方。
- 仕事のストレスや忙しさから、集中力が下がっていると感じる方。
- 長時間のデスクワークなどで疲労(首・肩・腰の痛み、体が重い・だるい)がたまって注意力が散漫になり、業務時間が長引いていると感じる方。
- マインドフルネスの基礎知識や実践方法を身につけ、ビジネスパフォーマンスを向上したい方。

前提知識
特に必要としません。

内　容
1. マインドフルネスの手法
(1)(座禅)
2. マインドフルネスの手法
(2)(味覚編/干しブドウ)
3. マインドフルネスの手法
(3)(嗅覚編/アロマ)
4. 身体の状態を確認する
5. オフィスストレッチ
6. 姿勢の見直し

受講料　¥71,500

オンライン　コースコード HSV227

グループ演習 1日間

ピーク・パフォーマンス −復元力を手に入れる− 【バーチャル・クラスルーム】

体力の回復が遅いと感じている、あるいは効果的な体のほぐし方がよくわからず疲れをためがちな全職種の方を対象とします。このコースはプロのビジネスパーソンによる講義を通じて「心と体と脳の関係性」および「それらとパフォーマンス向上との関係性」が理解できます。また、日常的に実践できるボディワーク・マッサージ・呼吸法などを体感して、休憩中などの短時間で効果的に心身をリフレッシュさせる方法を身につけ、自分の能力を安定的・持続的に発揮することをめざします。

到達目標
- 心と体と脳の関係性について、およびビジネスパフォーマンス向上との関係性を理解できる。
- 自律神経を整え、自身のストレスをコントロールするための効果的なメソッドを修得できる。
- 短時間で効果的にリラックスするための、マッサージ方法・呼吸法が身につける。
- ボディワーク・マッサージをする習慣を身につけることで、疲れにくく、体力を回復しやすくなる。

対象者
- 運動不足による体力の低下により、疲労回復が遅いと感じている方。
- 効果的なリラックス・リフレッシュ方法がよくわからず、忙しさに追われて疲れやストレスをためがちな方。
- 安定的・持続的にビジネスパフォーマンスを発揮するための疲労回復のポイントを知りたい方。
- 休憩時間などで効果的にリフレッシュできる方法を身につけ、ビジネスパフォーマンスを向上したい方。

前提知識
特に必要としません。

内　容
1. なぜ今健康が求められるのか
2. 復元力と健康との関係とあなたの健康度合い
3. レジリエンスと自律神経、2つのパフォーマンス
4. 現代人とビジネスパーソンの特長
5. ボディワークとマッサージの考え方
6. 自分の体を自分で守るための具体的な復元力の強化方法

受講料　¥71,500

オンライン　コースコード HSV228

グループ演習 1日間

ピーク・パフォーマンス −創造力を手に入れる− 【バーチャル・クラスルーム】

忙しさに追われ新しいアイデアが浮かばない、あるいはマンネリに陥って創造力が発揮できていないと感じる全職種の方を対象とします。このコースは「心身の健康状態とパフォーマンス向上の関係性」が理解できます。また、オフィスや自宅でも簡単にできるヨガ、マインドフルネスによる姿勢、呼吸の改善などを体感して、業務環境に左右されない「しなやかでタフなメンタル」を鍛え上げ、創造性を発揮することをめざします。

到達目標
- 普段から呼吸を整えることを意識することで、ストレスを低下させ、思考の整理をスムーズにし、創造的な発想を生かしたコミュニケーションが可能となる。
- ヨガ・マインドフルネスを日常に取り入れることで、創造力の低下を改善、緩和できる。
- リラックスするコツをつかむことで、創造力の持続や感情のコントロールが容易となる。

対象者
- 前例のない仕事や業務改革に取り組む必要があり、創造力を磨きたい方。
- 忙しさに追われ心身が疲弊するあまり、新しいアイデアや取り組みにチャレンジする気力が湧かない方。
- いかなる業務環境でも心身をリラックスさせて、創造性を発揮しやすくする習慣を身につけたい方。
- オフィスでもできるヨガ・マインドフルネスの基礎を身につけ、ビジネスパフォーマンスを向上したい方。

前提知識
特に必要としません。

内　容
1. なぜ今、健康が求められるのか
2. プレゼンティズムとアブセンティズム
3. 創造力(クリエイティブ)とは
4. 創造思考の活用の場と10個のツール
5. 創造思考を発揮するには、体(=土台)を整える事
6. 脳番地
7. (実践ワーク)スゴレッチ
8. (実践ワーク)マインドフルネス(呼吸)
9. (実践ワーク)マインドフルネス(音)
10. アンコンシャスバイアスとは
11. 自分自身のアンコンシャスバイアスの理解と対処法
12. (実践ワーク)マインドフルネス(書く)
13. 創造思考を高めるための良質な睡眠、食事方法とは
14. クリエイティブ思考ワーク(〇〇のテーマについて)

受講料　¥71,500

マシン実習　マシンを使用しながらの研修
グループ演習　グループ演習を中心とした研修
レクチャ　座学による研修
eラーニング　インターネット接続による自己学習
自習テキスト　自習書による独習

オンライン　コースコード HSV222

グループ演習
1日間

(PDU)リーダのためのマインドフルネス −成果発揮へのセルフリーダシップとマインドフル− 【バーチャル・クラスルーム】 PDU

忙しい現代ビジネスパーソンが集中力を高め記憶力や思考力を増進し、些事に悩まない強靭なリーダーシップが発揮できるようになるための手がかりです。グーグルやインテルのみならず世界のトップ企業において実践され始めている、マインドフルネスについて学習します。基本的な方法論を学び、実践できるようにします。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：6ポイント)の取得が可能です。

到達目標 マインドフルネスという概念と手法について理解し、実践できるようになる。

対象者 ビジネスリーダーを志す方。

前提知識 特に必要としません。

内　容
1. パフォーマンス発揮の仕組み
2. パフォーマンス向上とセルフリーダシップ
3. エクスペリエンス(体験)の強化
4. 強化トレーニングの代表メニュー
5. マインドフル強化の神経科学アプローチ
6. 現場実践でのレパートリー拡大
7. 定着と行動革新に向けて

受講料 ¥72,600

前に踏み出す力

試行錯誤しながら、失敗を恐れず、自ら一歩前に踏み出すために必要なスキル（主体性、実行力、働きかけ力）が修得できます。

前に踏み出す力

働きかけ力

レベル1	レベル2	レベル3
	Renewal PDU HSV244 オンライン (PDU) ファシリテーション研修 −成果を出す会議の進め方− グループ演習 1日間 (0.5日×2回) ＋ 事前学習(eラーニング) 3時間	

実行力

レベル1	レベル2	レベル3
HSV240 オンライン 自律型人財に求められるフォロワーシップ−相乗効果を発揮し、チームの成果を最大化する− グループ演習 1日間		

オンライン / コースコード HSV244 Renewal

グループ演習 0.5日間×2回

(PDU) ファシリテーション研修 −成果を出す会議の進め方− 【eラーニング(事前学習)+バーチャル・クラスルーム】 PDU

成果を出す会議に必要なファシリテーションスキルを学習します。会議の種類と場面において、自身の課題や苦手意識がどこにあるのかを明確します。そのうえで、効果的なファシリテーションプランならびに現場での実践を通して、ファシリテーションスキルの向上をめざします。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU：11ポイント)の取得が可能です。

到達目標
- 良い会議の基本要素である会議のゴール設定(Must、Want事項)、時間枠、アジェンダの必要性を理解し、実践できる。
- 会議の種類毎にファシリテーションスキルにおける自身の課題や苦手意識がどこにあるのか、明確に理解し、会議の種類に応じたファシリテーションプランが作成できる。
- 現場での実践を通して、自身のファシリテーションスキルの向上ならびに会議の質を向上させることができる。

対象者
- 会議の議事進行を担当される方。
- さまざまな立場の方が参加する会議で、参加者の率直な意見を引き出したいとお考えの方。
- 会議でアイデア出しや企画を検討する場面において、多様な意見を引き出したいとお考えの方。
- 会議内での合意形成において、異なる意見の収束に苦手意識をお感じになっている方。

前提知識 特に必要としません。

内 容 【講義開始前のカリキュラム】
eラーニング(標準学習時間：3時間)
1. 成果を出す会議のファシリテーション
2. 会議を準備する
3. 会議当日の進行
4. 自身の課題の明確化

【講義のカリキュラム】
【1日目】バーチャル・クラスルーム
(グループ演習)0.5日
1. 成果を出す会議のファシリテーション概要
2. 効果的な会議の進め方(会議進行編)
【2日目】バーチャル・クラスルーム
(グループ演習)0.5日
1. インターバル期間中の実践と課題の共有
2. 効果的な会議の進め方(問題解決編)

受講料 ¥102,300

オンライン / コースコード HSV240

グループ演習 1日間

自律型人財に求められるフォロワーシップ −相乗効果を発揮し、チームの成果を最大化する− 【バーチャル・クラスルーム】

フォロワーシップの概念を理解し、フォロワーが担う役割を学びます。現場でフォロワーシップを発揮するために自身の課題と向き合い、主体的に能力を伸ばすポイントを学習します。さらに、チームのリーダやメンバと建設的な関係を築き、自身とチームの成果を最大化するための要素を学び、職場での実践方法を計画します。

到達目標
- フォロワーシップの概念を理解し、自律型人財として求められるフォロワー像を説明できる。
- フォロワーとしての役割を把握し、職場で主体的、能動的に実践していく上で自身の課題が明確になる。
- チームの価値を最大化するために、メンバと相乗効果を生み出す方法を検討・準備し、職場での実行するための手ごたえを感じることができる。

対象者
- リーダの指示待ちではなく、当事者意識を持って仕事をしたい方。
- チームのリーダやメンバと相乗効果を生み出し、自身とチームの成果を出したいとお考えの方。

前提知識 特に必要としません。

内 容
1. はじめに
2. フォローワーシップの基本
   (1)フォローワーシップの在り方
   (2)フォローワーシップの構成要素
   (3)フォロワーシップの5類型
   (4)フォロワーシップの効果(個人/組織)
3. フォローワーシップを発揮するために
   (1)フォロワーシップの現状理解
   (2)自律型人財のフォロワーシップ
   (3)主体的な能力開発・能力を活かすマインド
   (4)仕事の質を決める中核能力
   (5)成果を生み出す発展能力
4. 相乗効果でチームの成果を最大化する
   (1)成果を挙げ続けるチームの要素
   (2)ゴールに到達するためのマイルストーン
   (3)ナレッジを共有する仕組みとメリット
   (4)相乗効果を生むためのポイント
   (5)職場での実践シート作成、行動宣言

受講料 ¥57,200

レベル1 ：学びの型を忠実に守り繰り返す段階を表します
レベル2 ：学びの基本に自分なりの要素を加え、創造性を養う段階を表します　参考：技師、主任
レベル3 ：学びの形にとらわれない自由な境地に至り、独創性を追求する段階を表します　参考：月俸者

目的別
(コンプライアンス/業種・業界/ビジネス教養)

業務遂行にあたって、意志決定を行うためのバックヤードとなる知見(コンプライアンス、業界知識、リベラルアーツ)が修得できます。

コンプライアンス

契約・取引

レベル1	レベル2	レベル3
Renewal HSV246 オンライン 契約基礎−今こそ押さえておきたい!エンジニアと営業のための契約書の見方・ポイント− レクチャ 2日間		

キーワード	コースコード	コース名	実施方法	時間数
財務	HSE136	<eラーニング>(PDU)財務諸表の基礎知識	eラーニング	4時間
法務	HSE129	<eラーニング>SNSのリスクと利用時のガイドライン	eラーニング	1時間

業種・業界知識

キーワード	コースコード	コース名	実施方法	日数/時間数
一般	HSE141	<eラーニング>(PDU)ビジネスモデル思考	eラーニング	12時間
サプライチェーンマネジメント	HSE134	<eラーニング>サプライチェーンマネジメント(SCM)基礎 — 世界標準の知見に基づいた戦略的SCMの実現へ向けて —	eラーニング	3時間
	HSJ203	体験型サプライチェーン経営(SCM)学習プログラム「The Fresh Connection」	集合	2日間

ビジネス教養

※「思考」に関するコースはP.142に掲載しています

キーワード	コースコード	コース名	実施方法	時間数
経済	HSE099	<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済1— 効率性と公平性、アダムスミスとケインズ —	eラーニング	4時間
	HSE100	<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済2 — GDP、為替、財政 —	eラーニング	6時間
	HSE101	<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済3 — 金融政策、ハイエク、フリードマン、シュンペーター —	eラーニング	4時間
	HSE102	<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済4 — 景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化 —	eラーニング	6時間
	HSE118	<eラーニング>(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済1 — 経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論 —	eラーニング	6時間
	HSE098	<eラーニング>(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済2 — 不完全な情報、期待効用、行動経済学 —	eラーニング	4時間
	HSE103	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス1 — 投資の判断、リスクとリターン —	eラーニング	4時間
	HSE104	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス2 — 企業価値評価 —	eラーニング	4時間
	HSE105	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス3 — 資金調達の方法 —	eラーニング	6時間
	HSE106	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス4 — M&A、コーポレートガバナンス、財務計画 —	eラーニング	6時間
古典	HSE109	<eラーニング>経世済民の哲学としての朱子学	eラーニング	10時間
	HSE111	<eラーニング>(PDU)孫子の兵法を現代に役立てる方法	eラーニング	10時間
	HSE115	<eラーニング>(PDU)中国古典に見る指導者の条件	eラーニング	10時間
	HSE112	<eラーニング>(PDU)「韓非子」のリーダ学	eラーニング	10時間
	HSE113	<eラーニング>(PDU)「貞観政要」に学ぶリーダの心得	eラーニング	10時間
	HSE114	<eラーニング>(PDU)「書経」に学ぶリーダの心得	eラーニング	10時間
	HSE110	<eラーニング>(PDU)リーダに必要な人間力 三国志から学ぶリーダ学	eラーニング	10時間

レベル1 ：学びの型を忠実に守り繰り返す段階を表します
レベル2 ：学びの基本に自分なりの要素を加え、創造性を養う段階を表します　参考：技師、主任
レベル3 ：学びの形にとらわれない自由な境地に至り、独創性を追求する段階を表します　参考：月俸者

オンライン　コースコード HSV246　New

契約基礎−今こそ押さえておきたい! エンジニアと営業のための契約書の見方・ポイント−【バーチャル・クラスルーム】

2日間

日本・海外（英文）を比較しながら、契約の基本や、契約書の見方・読み方、押さえるポイントを学びます。

到達目標
- 商取引・契約とはなにかを知る。
- 契約にどのような種類があるかを知る。
- 契約書の基本構成を知る（日本国内、英文契約）。
- 契約書の注意点がある程度わかる。

対象者
- 原則、社会人経験2年以上で、契約を交わすような案件に関わる技術職、営業職、戦略企画職、事務職、担当・マネージャーなど。
- 契約の基本を体系的に学びたい方。

前提知識 特に必要としません。

内　容
1. 概論：取引と契約
2. 概論：契約の種類
3. 契約書の基本（日本）
4. 海外取引
5. 契約書の基本（英文）
6. トラブル予防

受講料 ¥154,000

eラーニング　コースコード HSE136

<eラーニング> (PDU)財務諸表の基礎知識 PDU

4時間

財務諸表の目的（役割）と用語を学習します。財務三表ともいわれる貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書の仕組みや見方の基礎を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：4ポイント）の取得が可能です。

到達目標
- 財務諸表の基礎を理解し、分析のための前提知識が説明できる。
- 経済の時事・動向に興味をもち、業務に活かせる。

対象者
- 財務諸表の構成、内容を知りたい方。
- 財務の入門知識を簡単に確認したい方。

前提知識 特に必要としません。

内　容
1. 財務諸表の概念
2. 貸借対照表
3. 損益計算書
4. キャッシュフロー計算書
5. 修了試験

受講料 ¥11,000

eラーニング　コースコード HSE129

<eラーニング> SNSのリスクと利用時のガイドライン

1時間

SNSの特性やリスクについて事例を交えて紹介します。トラブルを未然に防ぐ重要性とそのポイントを学習し、SNS利用時のガイドラインを紹介します。また、万一、トラブルが起きた時に影響を最小化するためのポイントを学習します。

到達目標
- SNSの特性、リスクを理解できる。
- トラブル予防の重要性を理解し、実行できる。
- 迅速な対応の重要性を理解し、トラブル発生可能性がある、または発生した際に適切な初期対応ができる。

対象者
- SNSを利用している全ての方。
- SNS上のトラブルを予防したい方。
- トラブル発生時の対応を知りたい方。

前提知識 特に必要としません。

内　容
1. SNSとは
   （1）SNSとは　（2）SNSの影響力
   （3）利便性と危険性の共存
   （4）トラブルに巻き込まれる企業
   （5）SNSのトラブルは身近な問題
2. SNSの特性
   （1）SNS理解の重要性　（2）SNSの特性
   （3）SNS利用時には
3. SNSのリスクおよび個人・企業への影響
   （1）SNSのリスクを知る意義
   （2）SNSのリスク分類
   （3）企業の機密情報の漏えい
   （4）顧客情報の漏えい
   （5）私的な投稿によるトラブル
   （6）著作権・肖像権侵害リスク
   （7）不適切な業務遂行に関する投稿
   （8）誹謗中傷・風評　（9）なりすまし
   （10）企業におよぼす影響
4. SNS利用時のガイドライン
   （1）トラブル防止の重要性
   （2）SNS利用時のガイドライン
   （3）ガイドラインの目的
5. トラブル発生時の対応
   （1）初期対応の重要性　（2）トラブル対応の流れ
   （3）企業の初期対応　（4）従業員の初期対応
6. まとめ
   （1）SNSのリスクの再確認
   （2）今後に向け

受講料 ¥6,600

eラーニング　コースコード HSE141　New

<eラーニング> (PDU)ビジネスモデル思考 PDU

12.2時間

起業や社内ベンチャーのビジネスプランの策定、そして、ステークホルダーに向けた企業の統合報告でもビジネスモデル（BM）の重要性が高まっています。
このコースでは、ビジネスモデルの定義、戦略との関係、講師が提唱する「ビジネスモデルマッピング法」、ビジネスモデルのパターン、イノベーティブなビジネスモデルの創出法など、ビジネスモデルマネジメントの全容を学習します。
また、「IoT（モノのインターネット）」の活用や、「モノからコトへ」に象徴されるサービスドミナントロジックを取込んだビジネスモデルイノベーションも取り上げます。
このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：9.5ポイント）の取得が可能です。

到達目標
- ビジネスモデルと事業戦略との関係を説明できる。
- ビジネスモデル・マッピング法を理解し、ビジネスモデルの分析、構想、設計にある程度活用することができる。
- 代表的なビジネスモデルのパターンを理解し、ビジネスモデルの改良・革新に当たり参照することができる。
- 重要テーマであるIoT、サービス・ドミナント・ロジック、ビジネス・エコシステムなどの概略を理解し、イノベーティブなビジネスモデルの構想に応用することができる。

対象者 ビジネスパーソン全般（若手〜経営者）。

前提知識 特に必要としません。

内　容
1. オリエンテーション「ビジネスモデル思考」を持とう!
2. ビジネスモデルの定義と見える化
3. ビジネスモデル・マッピング法を使ったビジネスモデルの見える化
4. ビジネスモデルの各種パターンとロジスチックス革新のビジネスモデルパターン
5. ICT（情報通信技術）が加速するビジネスモデルパターン
6. IoTを活用してイノベーティブなビジネスモデルを創造する
7. ビジネスモデルのイノベーションに有効な考え方と技法

受講料 ¥33,000

eラーニング　コースコード HSE134

<eラーニング>サプライチェーンマネジメント（SCM）基礎−世界標準の知見に基づいた戦略的SCMの実現へ向けて−

3時間

SCM関連業務に関わる基礎的ながらも改善に関わる重要なキーワードを取り上げ、SCMの世界標準の知見を踏まえ、演習なども交えながら学習します。在庫・物流業務等、製造業の主たる一連のマネジメント業務とその関連知識を学習します。標準的な英語を合わせて学習することで、国内外の社内外の組織との連携の円滑化に求められる知識が底上げされます。eラーニングですので、安心して受講いただけるとともに、ご自身の都合の良い時間での受講が可能となります。

到達目標
- 担当する関連業務の質とスピードの向上ができる。
- 国内外の関連部門、組織との連絡効率の向上ができる。

対象者
- 製造・流通・物流業の営業・マーケティング、SCM、需給調整、生産管理、製造・倉庫、調達・購買・資材関連業務部門関係者の方。
- SCM関連コンサル・ITエンジニアの方。

前提知識 特に必要としません。

内　容
1. サプライチェーンの戦略
2. サプライチェーンの設計
3. サプライチェーンの計画
4. サプライチェーンの計画演習
   〜需要予測〜在庫基準の検討演習〜
5. サプライチェーンの実行と管理
6. サプライチェーンの測定 〜KPIと財務指標〜

受講料 ¥19,800

集合　コースコード HSJ203

体験型サプライチェーン経営（SCM）学習プログラム「The Fresh Connection」

2日間

架空のフルーツジュース製造業、The Fresh Connection社のサプライチェーン経営（SCM）の疑似体験を通し、SCM関連の業務プロセスを把握し、このプロセス上で行う意思決定が、業績にどう影響するかを体験学習します。加えて、チームでプレーすることにより、業務間の繋がりの持つ意味や戦略に沿ったチームでの意思決定の有り方を体験学習します。

到達目標
- 目標と戦略を実現できる。
- 意思決定、組織間連携の加速ができる。
- 経営・財務の視点を踏まえた改善活動の加速ができる。
- SCM業務・コミュニケーションの円滑化ができる。

対象者
- 製造・流通・物流業の営業・マーケティング、SCM、需給調整、生産管理、製造・倉庫、調達・購買・資材関連業務部門関係者の方。
- SCM関連コンサル・ITエンジニアの方。

前提知識 特に必要としませんが、次の前提条件を満たしていることが望ましい。
- SCMに関わる基本的な役割と業務内容を理解していること。
- 財務諸表（損益計算書、貸借対照表）の基本的な見方を理解していること。

内　容
1. チーム編成イントロ
2. ラウンド1（1期）
3. ラウンド2（2期）
4. ラウンド3（3期）
5. ラウンド4（4期）
6. ラウンド5（5期）
7. ラウンド6（6期）
8. 結果発表振り返り

受講料 ¥187,000

eラーニング　コースコード HSE099

<eラーニング>（PDU）よくわかるマクロ経済1 −効率性と公平性、アダムスミスとケインズ−

4時間　PDU

ビジネスに必要な知識である経済用語、経済データ、経済の仕組み、経済理論を学ぶだけではなく、各々の理論の枠を超えた経済思想について、その思想の社会的背景を踏まえて学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：2.5ポイント）の取得が可能です。

到達目標
・一国経済全体や世界経済の動きを論理的に分析し、それが自分のビジネスや生活にどのように関わるのかを理解できる。
・時代背景を含めて経済思想を学び、現在の経営判断に活用できる。
・経済論理を使って、将来をどこまで予測でき、どこからは予測できないかを認識できる。

対象者
・対象業務・業界に参入した方。
・マクロ経済について概要や動向、業務などに不理解な点があり、整理して理解したいと考えている方。

前提知識
特に必要としません。

内　容
1. 望ましい経済とは何か？ - 効率性と公平性 -
2. 市場経済 - アダム・スミスの思想と時代背景から何を学ぶか-
3. 有効需要管理政策 - ケインズ理論と時代背景から何を学ぶか-

※「よくわかるマクロ経済1 - 4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。

受講料
¥17,600

eラーニング　コースコード HSE100

<eラーニング>（PDU）よくわかるマクロ経済2 −GDP、為替、財政−

6時間　PDU

ビジネスに必要な知識である経済用語、経済データ、経済の仕組み、経済理論を学ぶだけではなく、各々の理論の枠を超えた経済思想について、その思想の社会的背景を踏まえて学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：4ポイント）の取得が可能です。

到達目標
・一国経済全体や世界経済の動きを論理的に分析し、それが自分のビジネスや生活にどのように関わるのかを理解できる。
・時代背景を含めて経済思想を学び、現在の経営判断に活用できる。
・経済論理を使って、将来をどこまで予測でき、どこからは予測できないかを認識できる。

対象者
・対象業務・業界に参入した方。
・マクロ経済について概要や動向、業務などに不理解な点があり、整理して理解したいと考えている方。

前提知識
「（PDU）よくわかるマクロ経済1−効率性と公平性、アダムスミスとケインズ−」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内　容
1. 国内総生産（GDP）・物価の推移
2. 為替レートの推移と日本経済
3. 財政の3機能
4. 財政危機と日本経済

※「よくわかるマクロ経済1 - 4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。

受講料
¥17,600

eラーニング　コースコード HSE101

<eラーニング>（PDU）よくわかるマクロ経済3 −金融政策、ハイエク、フリードマン、シュンペーター−

4時間　PDU

ビジネスに必要な知識である経済用語、経済データ、経済の仕組み、経済理論を学ぶだけではなく、各々の理論の枠を超えた経済思想について、その思想の社会的背景を踏まえて学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：2.5ポイント）の取得が可能です。

到達目標
・一国経済全体や世界経済の動きを論理的に分析し、それが自分のビジネスや生活にどのように関わるのかを理解できる。
・時代背景を含めて経済思想を学び、現在の経営判断に活用できる。
・経済論理を使って、将来をどこまで予測でき、どこからは予測できないかを認識できる。

対象者
ビジネスにマクロ経済学を活用したい方。

前提知識
「（PDU）よくわかるマクロ経済1−効率性と公平性、アダムスミスとケインズ−」eラーニングコース、および「（PDU）よくわかるマクロ経済2−GDP、為替、財政−」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内　容
1. 金融政策
2. 選択の自由 - ハイエクとフリードマンの思想と時代背景から何を学ぶのか-
3. イノベーション - シュンペーターの思想と時代背景から何を学ぶか-

※「よくわかるマクロ経済1 - 4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。

受講料
¥17,600

eラーニング　コースコード HSE102

<eラーニング>（PDU）よくわかるマクロ経済4 −景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化−

6時間　PDU

ビジネスに必要な知識である経済用語、経済データ、経済の仕組み、経済理論を学ぶだけではなく、各々の理論の枠を超えた経済思想について、その思想の社会的背景を踏まえて学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：3.5ポイント）の取得が可能です。

到達目標
・一国経済全体や世界経済の動きを論理的に分析し、それが自分のビジネスや生活にどのように関わるのかを理解できる。
・時代背景を含めて経済思想を学び、現在の経営判断に活用できる。
・経済論理を使って、将来をどこまで予測でき、どこからは予測できないかを認識できる。

対象者
ビジネスにマクロ経済学を活用したい方。

前提知識
「（PDU）よくわかるマクロ経済1−効率性と公平性、アダムスミスとケインズ−」／「（PDU）よくわかるマクロ経済2−GDP、為替、財政−」／「（PDU）よくわかるマクロ経済3-金融政策、ハイエク、フリードマン、シュンペーター-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内　容
1. 景気循環
2. 経済成長
3. 格差社会（+複雑系経済）
4. 少子化と高齢化の日本経済への影響（+フリー経済・シェア経済）

※「よくわかるマクロ経済1 - 4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。

受講料
¥17,600

eラーニング　コースコード HSE118

<eラーニング>（PDU）よくわかるビジネス・ミクロ経済1 − 経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論−

6時間　PDU

ビジネスでの活用を念頭に、ビジネスケースにおける課題を提示し、その課題解決のための有効な枠組みとしてミクロ経済学の思考法と理論を学習します。数式は多用せず、言葉とグラフによる論理展開によって、文系出身のビジネスマンにも理解できるよう紹介します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：3ポイント）の取得が可能です。

到達目標
ミクロ経済学の理論を活用して、ビジネス上での課題をより適切に解決できる。

対象者
・対象業務・業界に参入した方。
・ビジネス・ミクロ経済について概要や動向、業務などに不理解な点があり、整理して理解したいと考えている方。

前提知識
特に必要としません。

内　容
1. 経済学の思考法をビジネスに活かす【エコカー導入のケース】
2. 誤った費用分析が誤った判断を引き起こす【受注可否判断のケース】
3. 市場経済の機能と限界【アウトソーシング判断のケース】
4. ライバルとの駆け引き<ゲーム理論>【価格戦略・出店戦略に関するケース】
5. 修了試験

※「よくわかるビジネス・ミクロ経済1 - 2」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。

受講料
¥17,600

eラーニング　コースコード HSE098

<eラーニング>（PDU）よくわかるビジネス・ミクロ経済2 −不完全な情報、期待効用、行動経済学−

4時間　PDU

ビジネスでの活用を念頭に、ビジネスケースにおける課題を提示し、その課題解決のための有効な枠組みとしてミクロ経済学の思考法と理論を学習します。数式は多用せず、言葉とグラフによる論理展開によって、文系出身のビジネスマンにも理解できるよう紹介します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：2.5ポイント）の取得が可能です。

到達目標
ミクロ経済学の理論を活用して、ビジネス上での課題をより適切に解決できる。

対象者
・対象業務・業界に参入した方。
・ビジネス・ミクロ経済について概要や動向、業務などに不理解な点があり、整理して理解したいと考えている方。

前提知識
「（PDU）よくわかるビジネス・ミクロ経済1−経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論−」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内　容
1. 情報不完全が現実経済をこう変える【大手ブランドのOEMか自社ブランドか判断するケース】
2. 人はなぜ保険に入るのかく期待効用理論>【成果型賃金体系の導入検討のケース】
3. 合理性と非合理性が入り交じる相場の世界く行動経済学>【ネット証券の新サービス企画のケース】

※「よくわかるビジネス・ミクロ経済1 - 2」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。

受講料
¥17,600

eラーニング　コースコード HSE103

<eラーニング>（PDU）よくわかるファイナンス1 −投資の判断、リスクとリターン− PDU

4時間

ファイナンスの基本論点をマスターするだけではなく、ファイナンスに関する指標を計算し、その指標を用いて経営を語ることができるように学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：3.5ポイント）の取得が可能です。

到達目標
- 自社や投資プロジェクトの収益率の計算方法が分かり、自分でExcelを使って計算できる。
- ベンチャー企業へ出資する際、どのような点を考慮すれば企業価値向上に貢献できるのかを理解できる。
- 出資か借り入れか、株主構成はどうあるべきか等に関し、勘所を理解できる。
- 理論を自分の仕事に当てはめて考え、ファイナンスの視点から振り返ることができる。

対象者 ファイナンスの知識を業務に活用したい方。

前提知識 Excelの基本的操作ができること。

内 容
1. ファイナンスの重要性・講義概要
2. 投資の判断
3. リスクとリターン

※「よくわかるファイナンス1 - 4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。

受講料 ¥17,600

eラーニング　コースコード HSE104

<eラーニング>（PDU）よくわかるファイナンス2 −企業価値評価− PDU

4時間

ファイナンスの基本論点をマスターするだけではなく、ファイナンスに関する指標を計算し、その指標を用いて経営を語ることができるように学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：2.5ポイント）の取得が可能です。

到達目標
- 自社や投資プロジェクトの収益率の計算方法が分かり、自分でExcelを使って計算できる。
- ベンチャー企業へ出資する際、どのような点を考慮すれば企業価値向上に貢献できるのかを理解できる。
- 出資か借り入れか、株主構成はどうあるべきか等に関し、勘所を理解できる。
- 理論を自分の仕事に当てはめて考え、ファイナンスの視点から振り返ることができる。

対象者 ファイナンスの知識を業務に活用したい方。

前提知識
- Excelの基本的操作ができること。
- 「（PDU）よくわかるファイナンス1−投資の判断、リスクとリターン−」eラーニングコースを修得しているか、または同等の知識があること。

内 容
1. 企業価値評価　(1)
2. 企業価値評価　(2)
3. 企業価値と資本構成

※「よくわかるファイナンス1 - 4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。

受講料 ¥17,600

eラーニング　コースコード HSE105

<eラーニング>（PDU）よくわかるファイナンス3 −資金調達の方法− PDU

6時間

ファイナンスの基本論点をマスターするだけではなく、ファイナンスに関する指標を計算し、その指標を用いて経営を語ることができるように学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：3.5ポイント）の取得が可能です。

到達目標
- 自社や投資プロジェクトの収益率の計算方法が分かり、自分でExcelを使って計算できる。
- ベンチャー企業へ出資する際、どのような点を考慮すれば企業価値向上に貢献できるのかを理解できる。
- 出資か借り入れか、株主構成はどうあるべきか等に関し、勘所を理解できる。
- 理論を自分の仕事に当てはめて考え、ファイナンスの視点から振り返ることができる。

対象者 ファイナンスの知識を業務に活用したい方。

前提知識
- Excelの基本的操作ができること。
- 「（PDU）よくわかるファイナンス1−投資の判断、リスクとリターン−」eラーニングコース、および「（PDU）よくわかるファイナンス2−企業価値評価−」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容
1. 資金調達の方法
2. 債券
3. 株式
4. デリバティブ、予想レンジ

※「よくわかるファイナンス1 - 4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。

受講料 ¥17,600

eラーニング　コースコード HSE106

<eラーニング>（PDU）よくわかるファイナンス4 −M&A、コーポレートガバナンス、財務計画− PDU

6時間

ファイナンスの基本論点をマスターするだけではなく、ファイナンスに関する指標を計算し、その指標を用いて経営を語ることができるように学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：3.5ポイント）の取得が可能です。

到達目標
- 自社や投資プロジェクトの収益率の計算方法が分かり、自分でExcelを使って計算できる。
- ベンチャー企業へ出資する際、どのような点を考慮すれば企業価値向上に貢献できるのかを理解できる。
- 出資か借り入れか、株主構成はどうあるべきか等に関し、勘所を理解できる。
- 理論を自分の仕事に当てはめて考え、ファイナンスの視点から振り返ることができる。

対象者 ファイナンスの知識を業務に活用したい方。

前提知識
- Excelの基本的操作ができること。
- 「（PDU）よくわかるファイナンス1−投資の判断、リスクとリターン−」/「（PDU）よくわかるファイナンス2−企業価値評価−」/「（PDU）よくわかるファイナンス3−資金調達の方法−」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容
1. 外国為替管理、合併・買収・ガバナンス
2. 財務計画
3. ベンチャーファイナンス
4. まとめ（企業評価のケーススタディ）

※「よくわかるファイナンス1 - 4」eラーニングコースは連続した内容のため、番号順の受講をお薦めします。

受講料 ¥17,600

eラーニング　コースコード HSE109

<eラーニング>経世済民の哲学としての朱子学

10時間

朱子学を通してモラルセンスの向上を学習します。経世済民（世の乱れを治め、人の苦しみを救うこと）をめざす実践的かつ人道的な朱子学ならびに陰陽五行、医学など中国思想を広く学習します。

到達目標
- 朱子学で使われる主要な用語を理解できる。
- 朱子学の概要を理解できる。
- 朱子学を自身のモラルセンス向上に役立てることができる。

対象者
- 自己のモラルセンスを高め、より良い社会、顧客価値を追求したい方。
- リーダとしてコンプライアンス意識向上の必要性を感じている方。

前提知識 特に必要としません。

内 容
1. 朱子学の誕生
   (1)朱子学とは
2. 朱子学から見た宇宙
   (1)世の中を構成する理と気を知る
3. 朱子学から見た人間
   (1)自分自身の法則を知り、道心にしたがう
4. 朱子学から見た人生
   (1)天命を果たすために困難に立ち向かい学ぶことで自分を鍛える
5. 朱子学から見た学問
   (1)モラルセンスのある人になるために学ぶ
6. 朱子学から見た教育
   (1)本当の意味で豊かな社会を実現するための教育
7. 朱子学の展開
   (1)これからのトップやリーダに求められる素質とは

受講料 ¥33,000

eラーニング　コースコード HSE111

<eラーニング>（PDU）孫子の兵法を現代に役立てる方法 PDU

10時間

孫子の兵法の概要を理解したうえで、その教えを現代に活かすための考え方を学習します。このコースでは「孫武の兵法」に加え、戦国時代の「孫臏の兵法」の両方を紹介します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：8ポイント）の取得が可能です。

到達目標
- 孫子の兵法の概要を理解できる。
- 孫子の兵法を活用するための思考方法を会得できる。

対象者
- 「孫子の兵法」に興味がある方。
- これから戦略を学び始める方で、古典を知っておきたい方。

前提知識 特に必要としません。

内 容
1. 孫武の兵法始計から謀攻まで
   (1)中国兵法を現代のビジネスに活かすにあたり必要なこと
2. 孫武の兵法軍形から虚実まで
   (1)戦わずして勝つ方法
3. 孫武の兵法軍争から行軍まで
   (1)戦わずして勝つ方法
4. 孫武の兵法地形から用間まで
   (1)状況や環境に応じてやり方を変える
5. 孫ぴんの兵法擒ホウ涓から殺士まで
   (1)成功には信用と正義が欠かせない
6. 孫ぴんの兵法延気から将義まで
   (1)イマジネーションを働かせて活用の方法を考えてみる
7. 孫ぴんの兵法将徳から奇正まで
   (1)事前に準備をし、勝ちに行ける状態を作っておく
8. 修了試験

受講料 ¥33,000

eラーニング　コースコード HSE115

<eラーニング>（PDU）中国古典に見る指導者の条件 PDU

eラーニング 10時間

ヒューマニズムに立って「徳治」を主張した「論語」、性悪説に立って「法」と「術」による統治を唱えた「韓非子」、それらに類する中国古典を通して現代におけるリーダの条件を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：7ポイント）の取得が可能です。

到達目標
・「徳治」、「法と術による統治」の考え方と思想を理解できる。
・リーダとしての正しい判断力を会得できる。

対象者
・リーダとしての振る舞いに悩み・疑問を抱えている方。
・リーダ像を考えるきっかけを必要とする方。

前提知識
特に必要としません。

内　容
1. 今なぜ中国古典か -「修己治人」の学
2. 孔子のめざしたもの -「事上磨錬」の教え
3. 信頼される指導者の条件とは -『徳』の教え
4. 「韓非子」と性悪説
5. 法と術による統治 - 部下を使うことについて
6. 危機管理について -「狡兎三窟」
7. 指導者の要件とは -「桃李不言、下自成蹊」について
8. 修了試験

受講料
¥33,000

eラーニング　コースコード HSE112

<eラーニング>（PDU）「韓非子」のリーダ学 PDU

eラーニング 10時間

中国戦国時代の法家である韓非子の著書「韓非子」から、春秋・戦国時代の思想・社会における性悪説に立ったリーダのあり方について学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：5ポイント）の取得が可能です。

到達目標
従来の「性善説」に基づく組織運営に、「性悪説」に基づく組織運営のよいところを取り入れるポイントを理解できる。

対象者
・リーダとしての振る舞いに悩み・疑問を抱えている方。
・今後リーダになるにあたり、リーダ像を考えるきっかけを必要とする方。

前提知識
特に必要としません。

内　容
1. 韓非子の思想
   （1）理想のトップとしてのあり方
2. 理想のリーダ像
   （1）部下に心の中を見せないようにする
3. 組織管理のコツ
   （1）部下に権限を与えすぎないようにする
4. トップの自滅する理由
   （1）トップは過ちを犯した場合、すぐ改めるようにする
5. 実権者に仕える心得
   （1）部下はトップに対し、礼儀を持ち、諫言はほのめかすように伝える
6. 現実を生きる人間像
   （1）大事になる前に手を打つことが、問題解決の秘訣である
7. 韓非子の名言
   （1）トップは部下を信用しすぎないようにする
8. 修了試験

受講料
¥33,000

eラーニング　コースコード HSE113

<eラーニング>（PDU）「貞観政要」に学ぶリーダの心得 PDU

eラーニング 10時間

帝王学の指南書とされる「貞観政要」を通して、現代企業の経営者が持つべき指導者のあり方、人間に不変な倫理観について理論面と行動面を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：5ポイント）の取得が可能です。

到達目標
・経営者として持つべきリーダシップに必要な考え方を理解できる。
・あるべきリーダとなるために琢磨を推進する基礎力を会得する。

対象者
・リーダとしての振る舞いに悩み・疑問を抱えている方。
・今後リーダになるにあたり、リーダ像を考えるきっかけを必要とする方。

前提知識
「（PDU）中国古典に見る指導者の条件」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内　容
1. 創業か守成か
   （1）創業（攻めの経営）と守成（守りの経営）ではどちらが難しいか
2. わが身を正す
   （1）トップが自分の姿勢を正すようにすると、部下はついてくる
3. 緊張感を持続させる
   （1）安定している時こそ気持ちを引き締める
4. 諫言に耳を傾ける
   （1）部下が意見を言いやすい環境作りを心がける
5. 自己コントロール
   （1）私利私欲をなくしてこそ、組織をまとめていくことができる
6. 謙虚にそして慎重に
   （1）トップの発言は影響力が大きいため、謙虚さ・慎重さを忘れない
7. 初心忘るべからず
   （1）初心に戻り、自分を戒め、前に進んでいく
8. 修了試験

受講料
¥33,000

eラーニング　コースコード HSE114

<eラーニング>（PDU）「書経」に学ぶリーダの心得 PDU

eラーニング 10時間

儒教の唱えた政治学の原典とされる「書経」を通して、組織を統率する者はどうあるべきか、時代を超えて現代にも当てはまる指導者の心得の条件を先人の苦労を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：6ポイント）の取得が可能です。

到達目標
・組織を統率するのに必要な技術力や能力を高められる。
・リーダとして、組織のさまざまな担当者の立場と心得を理解できる。

対象者
・リーダとしての振る舞いに悩み・疑問を抱えている方。
・今後リーダになるにあたり、リーダ像を考えるきっかけを必要とする方。

前提知識
特に必要としません。

内　容
1. 堯と舜 - 理想の天子
   （1）堯と舜から組織をまとめていくコツを学ぶ
2. 禹 - 治水の功労者
   （1）リーダの率先垂範、刻苦精励により部下はついてくる
3. 殷の湯王 - 日々に新たに
   （1）リーダは日々徳を身につけ、より良くなるように努める
4. 伊尹と太甲
   （1）仕事を成功させる秘訣は「熟慮」と「断行」である
5. 傅説と高宗
   （1）補佐役の重要性について説くとともに、なるほどと思ったことは実行に移していく
6. 周の文王と武王
   （1）どんな仕事でも、最後まで気を抜かずにとりかかる
7. 周公旦と成王
   （1）大きな仕事を成し遂げるためには「志」と「勤」が必要である
8. 修了試験

受講料
¥33,000

eラーニング　コースコード HSE110

<eラーニング>（PDU）リーダに必要な人間力 三国志から学ぶリーダ学 PDU

eラーニング 10時間

正史『三国志』にもとづき、主な登場人物 - 魏の曹操、蜀の劉備、呉の孫権、蜀の諸葛亮、魏の司馬懿らを取り上げ、彼らがこの激動の時代を、どう生き抜いたのか、また、リーダとしてどんな長所を持っていたのか、そのあたりを中心に紹介します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：7ポイント）の取得が可能です。

到達目標
激動の時代を生きた『三国志』のリーダから、現代を生きる知略と勇気を学ぶことができる。

対象者
3年以上の業務経験がある方。

前提知識
特に必要としません。

内　容
1. 非常の人、曹操1
2. 非常の人、曹操2
3. 蜀の劉備
4. 呉の孫権
5. 戦略家、諸葛亮1
6. 名宰相、蜀の諸葛亮2
7. 権謀家、魏の司馬懿

受講料
¥33,000

目的別
（その他／おすすめeラーニング）

各種ビジネススキルを補完・強化するための研修領域です。

その他

キーワード	コースコード	コース名	実施方法	日数／時間数
交渉	HSV185	「行動経済学を応用したパースエイション（説得）のスキル ― ハーバード流交渉学の真価を発揮するために ―」 チームで働く力	バーチャル・クラスルーム（オンライン研修）	1日間
コミュニケーション	HSV126	報連相のためのビジネスコミュニケーション基礎	バーチャル・クラスルーム（オンライン研修）	1日間
	PMV054	（PDU）プロジェクトを円滑に進めるための合意形成力強化トレーニング プロジェクトマネジメント	バーチャル・クラスルーム（オンライン研修）	2日間
ビジュアル	HSE137	<eラーニング>ビジュアル化技法の基本 ― 魅力的なビジュアル資料を作る ―	eラーニング	4時間
	HSE138	<eラーニング>グラフィカルトレーニング ― 思考を図解で強化する ―	eラーニング	2時間
	HSE301	<eラーニング>【スキル定着】ビジュアルデザイン	eラーニング	4時間

おすすめeラーニング

ビジネスリテラシー（思考、プレゼン、ライティング）

キーワード	コースコード	コース名	実施方法	時間数
思考	HSE066	<eラーニング>思考技法の概要	eラーニング	4時間
	HSE126	<eラーニング>ロジカルシンキング基礎 ― 論理の可視化と論理チェックのポイント ―	eラーニング	8時間
	HSE036	<eラーニング>QFD（品質機能展開）で学ぶマトリクス表の上手な使い方 ― マトリクス表を使って「決める」を考える ―	eラーニング	4時間
	HSE037	<eラーニング>TRIZで学ぶ発想のパターン ― 科学的な強制発想法 ―	eラーニング	4時間
	HSE072	<eラーニング>意思決定のスキル ― 合理と心理を理解したうえでの意思決定 ―	eラーニング	4時間
	HSE302	<eラーニング>【スキル定着】相手を納得させる論理構成力を磨く	eラーニング	4時間
プレゼン	HSE127	<eラーニング>ロジカルプレゼンテーション基礎 ― レクチャ編 ―	eラーニング	8時間
ライティング	HSE131	<eラーニング>ビジネスライティング（基礎知識編） ― 読みやすい文書を作成する ―	eラーニング	8時間

コミュニケーション

キーワード	コースコード	コース名	実施方法	時間数
コミュニケーション	HSE123	<eラーニング>報連相のためのビジネスコミュニケーション基礎 ― レクチャ編 ―	eラーニング	4時間
	HSE124	<eラーニング>リスニング力を高めてコミュニケーションスキルアップ ― レクチャ編 ―	eラーニング	4時間
	HSE125	<eラーニング>アサーティブ・コミュニケーション ― レクチャ編 ―	eラーニング	4時間

人・組織

キーワード	コースコード	コース名	実施方法	時間数
人	HSE121	<eラーニング>コーチング基礎 ― レクチャ編 ―	eラーニング	4時間
	HSE049	<eラーニング>ビジネススキル基礎	eラーニング	8時間
	HSE097	<eラーニング>コーチングマニュアル	eラーニング	1時間
組織	HSE117	<eラーニング>（PDU）リーダ向け報連相	eラーニング	4時間
	HSE122	<eラーニング>メンバーシップとチームワーク ― レクチャ編 ―	eラーニング	4時間

オンライン　コースコード HSV126

グループ演習 1日間

報連相のための ビジネスコミュニケーション基礎 【バーチャル・クラスルーム】

社会人として身につけたい報連相（報告・連絡・相談）の重要性を、グループによる論議やロールプレイを行うことで学習します。

到達目標
・効率的な伝え方に必要なスキルを高められる。
・報連相の重要なポイントをふまえ、質の高いアウトプットで仕事ができる。

対象者 新入社員、または若手社員の方。

前提知識 特に必要としません。

内　容
1. 報連相の基本ポイント
(1)なぜ報連相が必要なのか - PDCAサイクル
(2)報連相とは
(3)仕事における報連相のサイクル
(4)報告
(5)連絡
(6)相談
2. コミュニケーションの基本とポイント
(1)コミュニケーションとは何か
(2)コミュニケーションの手段
(3)職場で求められるコミュニケーション能力
(4)仕事に対する基本姿勢
(5)言語と非言語コミュニケーション
3. 話し方
(1)ONEWAYでなくTWOWAYを心がける
(2)話し方のポイント
(3)話す技術
4. 聴き方
(1)聴き方のポイント
(2)聴く技術
(3)良い聴き手となるために
(4)質問

受講料 ¥33,000

eラーニング　コースコード HSE137

eラーニング 4時間

<eラーニング> ビジュアル化技法の基本 −魅力的なビジュアル資料を作る−

プレゼンテーションのビジュアル資料に不可欠なビジュアル要素として、図解、レイアウト、色彩、ユニバーサルデザインの基本を学習します。

到達目標 ビジュアル化技法とは何かを学び、それぞれの要素技術を説明することができる。

対象者
・ビジュアル化技法に関心のある方。
・「プレゼンを生き生きさせるビジュアル化技法」をご受講される方。

前提知識 特に必要としません。

内　容
1. レイアウトの基本
(1)代表的なレイアウト
(2)余白の効果
(3)レイアウトを美しく見せるコツ
2. 図解の基本
(1)図解のプロセス
(2)読解力を養う
(3)内容を整理する
3. 色彩の基本
(1)色の構成
(2)色の三属性
(3)色の表現
4. ユニバーサルデザインの基本
(1)ユニバーサルデザインとは
(2)UDによる色の考え方
(3)配色の工夫

受講料 ¥11,000

eラーニング　コースコード HSE138

eラーニング 2時間

<eラーニング> グラフィカルトレーニング −思考を図解で強化する−

情報の伝達は速く正確であることが求められます。情報の可視化は「考えや情報をうまく伝えられない」「伝わるまでに時間がかかる」という悩みを解決する技術の一つです。このコースでは、「思考を視覚化するヒント」「図解の基本的なパターン」「美しく分かりやすい図解を作るための基本セオリー」のポイントを中心として、整理され、伝わりやすい情報の可視化技法の基本手法を学習します。

到達目標
・文章や口頭の説明では伝えにくいような概念を、ダイレクトにイメージとして伝達するためのコツを理解できるようになる。
・自分なりの実践の仕方を身につける。

対象者
・資料（Webページや提案資料など）を作成するさまざまな場面で、言葉で表現すると伝わりにくい概念などを、ダイレクトに伝わるイメージを美しく、かつ一目で伝わるようにしたい方。
・基本となる知識を短時間で手軽に知りたい、または改めて整理したい方。

前提知識 特に必要としません。

内　容
1. オリエンテーション
2. 情報を可視化する意義
3. 情報を図で整理する基本
(1)情報整理のコツ
(2)演習：情報を整理する
4. 情報を図で表現する基本
(1)図で可視化するための基本要素
(2)要素を組み合わせた基本パターン
(3)応用パターン
(4)表とグラフ
(5)演習：情報に最適な図を選ぶ
5. Officeアプリケーションを用いたグラフィック化
(1)文字と数字
(2)位置揃え
(3)囲みと余白
(4)表とグラフ
(5)演習：Excelでグラフィックを活用する

受講料 ¥9,900

eラーニング　コースコード HSE301

eラーニング 4時間

<eラーニング> 【スキル定着】ビジュアルデザイン

提案などの場において、内容を伝達するのに資料を活用する機会は多いです。その資料がビジュアル化されていることで、よりわかりやすく迅速に、かつ誤解なく、相手に伝達することができます。このコースでは、ビジュアル化技法の問題に繰り返し取り組むことで、知識としてのビジュアル化技法からより実践的なポイントを押さえたビジュアル化技法を身につけます。

到達目標
・わかりやすいビジュアル資料の作成ポイントを踏まえ、自信を持って実践できる。
・実現したい効果を狙い、適切な方法でビジュアル資料を作成できる。
・他者の作成した資料も、具体的な効果とそれに到達するための方法を踏まえ、適切にレビューできる。

対象者
・ITエンジニア（若手・中堅）の方。
・提案などでビジュアル資料の作成が必要だが、これまでは我流で行ってきており、改めて効果的な資料作成ポイントを知りたい方。
・資料作成はひととおりできるが、それがわかりやすさという点で効果的なものであるか自信が持てない方。
・見やすい・わかりやすい資料を作成したいが、何をポイントにしたらよいかわからない方。

前提知識 ビジュアル化技法について、基本的な知識があること。

内　容
1. レイアウトドリル
2. 色彩ドリル
3. 図解ドリル
4. 表ドリル
5. グラフドリル

受講料 ¥11,000

eラーニング　コースコード HSE066

eラーニング 4時間

<eラーニング> 思考技法の概要

これまで以上に業務における「思考」のウェイトが増しています。このような状況に対応するため、古今東西のあらゆる思考技法を、発想と情報整理の技法を中心に広く浅く学習します。

到達目標
・業務における思考の重要性を理解し、思考に時間を割く意識が持てる。
・各思考法の特長とそれぞれの適用シーンを理解できる。
・自己業務で有効な思考法を特定し、その技法の修得計画を立案できる。

対象者
・思考法についてこれから学習をはじめる方。
・アイデア出しや情報を整理する必要があり、その手法を知りたい方。

前提知識 特に必要としません。

内　容
1. 発散技法
(1)ブレインストーミング
(2)ブレインライティングほか多数
2. 収束技法
(1)KJ法
(2)特性要因図ほか多数
3. 統合技法
(1)ケプナートリゴー法
(2)TOC思考プロセス
(3)バランススコアカード
(4)ロジックツリーほか多数
4. 態度技法
5. 修了試験

受講料 ¥9,900

eラーニング　コースコード HSE126

eラーニング 8時間

<eラーニング> ロジカルシンキング基礎 −論理の可視化と論理チェックのポイント−

問題を解決する際や、相手の納得を得られるために伝える際に必要となる、論理的思考の標準的なプロセスと構成を学習します。日々の業務での出来事・経験と自己の成長と結び付けながら思考技術を学習します。

到達目標
・論理展開の基本が理解できる。
・前提から結論までの論理のつなぎかたを理解できる。
・事実としての正しさを考える論理的問題解決のプロセスを理解できる。

対象者
・問題解決の標準的な進め方を身につけたい方。
・うまく相手に伝えられないと感じている方。
・仕事のやり方を概念的に見つめ直したい方。

前提知識 特に必要としません。

内　容
1. 論理的思考の基礎知識
(1)意味論と構文論
(2)論点と切り口
(3)問題解決のプロセス
(4)仮説検証サイクル
(5)挙げる（拡散思考）/絞る（収束思考）/確かめる（事実による検証）
2. 構文論の基本
(1)演繹法のポイント
(2)帰納法のポイント
3. 構文論力の向上の方法
(1)ピラミッドストラクチャによる論理構成の可視化
(2)「なぜそう言えるの？」と「だから何が言えるの？」
(3)「なぜ大事な論点が漏れていないと言えるの？」
(4)「話の筋が通っているってどういうこと？」
4. 意味論力向上の方法
(1)選択肢を挙げる/絞り込む手法
(2)問題解決のプロセスへの論理思考の適用

受講料 ¥18,700

eラーニング　コースコード HSE036

<eラーニング>QFD（品質機能展開）で学ぶマトリクス表の上手な使い方 −マトリクス表を使って「決める」を考える−

4時間

QFD（品質機能展開）の手法を学習します。

到達目標 QFD（品質機能展開）の概要を説明できる。

対象者
・「決める」プロセスを知りたい方。
・QFDに興味のある方。

前提知識 特に必要としません。

内　容
1. QFDの基礎知識
　(1)QFDとは何か?
　(2)QFDはどう役立つのか?
　(3)QFDはどう進めるのか?
　(4)品質って何?
2. 要求分析の手順とポイント
　(1)要求品質の抽出
　(2)品質企画の設定
　(3)品質特性の抽出
　(4)要求品質と品質特性の関連付け
　(5)品質設計の設定
3. 考える手順の応用
　(1)どんな横軸・縦軸が考えられるか?
　(2)決めたいことには何があるか?

受講料 ¥9,900

eラーニング　コースコード HSE037

<eラーニング> TRIZで学ぶ発想のパターン −科学的な強制発想法−

4時間

TRIZの手法を学習します。

到達目標 TRIZの概要を説明できる。

対象者
・「発想する」プロセスを知りたい方。
・TRIZに興味のある方。

前提知識 特に必要としません。

内　容
1. TRIZの基礎知識
　(1)TRIZとは何か?
　(2)TRIZはどう役立つのか?
　(3)TRIZはどう進めるのか?
2. 矛盾を定義する
　(1)何を良くしたいのか?
　(2)誰の究極の理想解なのか?
　(3)何が妨げになるのか?
3. 解決策を考える
　(1)40の発明原理
　(2)矛盾解決マトリクス（48のパラメータ）

受講料 ¥9,900

eラーニング　コースコード HSE072

<eラーニング> 意思決定のスキル −合理と心理を理解したうえでの意思決定−

4時間

ロジカルシンキングを踏まえ、ビジネス上の意思決定の場面において必要な基本概念とスキルを学習できます。意思決定において無意識のうちに行ってしまう錯誤のパターンをクイズ形式で解きながら体感します。

到達目標
・意思決定の際に無意識に行ってしまう勘違いを理解し「思考のワナ」に陥ることなく正しい意思決定ができる。
・阻害要因などを取り除き、状況を整理してから意思決定を行うことができる。
・デシジョンツリーを使って合理的な意思決定の考え方を理解できる。

対象者
・決めることに毎回迷いのある方。
・何かを決める際に一貫性がないと思われる方。
・何かを決めた後によく後悔のある方。

前提知識 「ロジカルシンキング基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。（20年度まで開講しておりました「ロジカルシンキング基礎」をご受講の方は同等とみなします）

内　容
1. 意思決定における心理的側面
　(1)ヒューリスティックによるバイアス
　(2)フレーミングによるバイアス
2. 合理的意思決定の考え方
　(1)デシジョンツリーの作り方
　(2)期待値とミニマックス

受講料 ¥8,800

eラーニング　コースコード HSE302

<eラーニング>【スキル定着】 相手を納得させる論理構成力を磨く

4時間

ロジックツリーやピラミッドストラクチャを何度も作って練習します。例えば、相手を納得させなければならない企画・提案の状況をケースとして設定し、その中で相手を納得させる論理構成をピラミッドストラクチャで作ります。

到達目標 ロジックツリーやピラミッドストラクチャに対して自分なりの活用シーン、活用の型をイメージできるようになる。

対象者
・営業・ITエンジニア（若手・中堅）の方。
・ロジカルシンキング基礎を学び、ロジックツリーやピラミッドストラクチャを理解したが、練習の機会が研修だけで実務に適用するには不安のある方。
・もっとさまざまな問題を解いて活用に慣れたい方。

前提知識 「ロジカルシンキング基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識（ロジックツリーやピラミッドストラクチャの理解）があること。

内　容
1. 論拠をつなげて主張をとおす
2. 論拠を事実で支える
3. 結論を支える枠組みを考える
4. 結論を納得させるうえで何が言えればよいかを考える
5. 何が言えればよいか、を構造的に整理する

受講料 ¥11,000

eラーニング　コースコード HSE127

<eラーニング> ロジカルプレゼンテーション基礎 −レクチャ編−

8時間

プレゼンテーションに必要な4種のスキルのポイントと準備のプロセスを学習します。グループ演習を通して理解を深めたい方は、「ロジカルプレゼンテーション基礎」コースの受講をお薦めします。

到達目標
・プレゼンテーションの基本概念を理解できる。
・プレゼンテーションに不可欠な4種のスキルのポイントを理解できる。
・プレゼンテーション準備のプロセスを理解できる。

対象者 プレゼンテーション能力を高めたい方。

前提知識 「ロジカルシンキング基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内　容
1. プレゼンテーションの基礎知識
　(1)ビジネスプレゼンテーションの目的は何か?
　(2)納得に必要な3要素（相手の問いを定義する、問いにダイレクトな答えを提示する、答えの納得に足る話の筋と事実を示す）
　(3)プレゼンテーション準備のプロセス（相手・相手の状況・問いの分析と定義、論理構成、ストーリーの作成、資料作成、リハーサル）
　(4)プレゼンテーションに必要な4種のスキル（ストラクチャリング、ストーリーデザイン、ビジュアライゼーション、デリバリー）
2. 定義分析フェーズのポイント
　(1)相手は誰で、どんな状況下におり、何を望んでいるのか?
　(2)自分達はプレゼンテーションによって何を得たいのか?
3. 論理構成のポイント
　(1)どうすれば論理構成を可視化できるのか?
　(2)どうすれば論理構成を的確にチェックできるのか?
4. ストーリーを作るポイント
　(1)どうすれば相手を聞く気にさせられるのか?
　(2)どうすれば分かりやすい流れになるのか?
　(3)どのすれば行動する気にさせられるのか?
　(4)どのようにストーリー計画を可視化するのか?
5. 資料作成のポイント
　(1)どうすれば整理整頓できるのか?
　(2)図表はどうやって決めるのか?
6. プレゼンターの振る舞いのポイント
　(1)どうすれば相手の目に訴えられるのか?
　(2)どうすれば相手の耳に訴えられるのか?
7. その他のポイント
　(1)どうすれば質疑応答で信頼を勝ち取れるのか?
　(2)どうすれば緊張を和らげられるのか?

受講料 ¥18,700

eラーニング　コースコード HSE131

<eラーニング> ビジネスライティング（基礎知識編） −読みやすい文書を作成する−

8時間

読み手に正しく理解していただくためのビジネス文書の書き方のポイントを学習します。

到達目標 読み手を意識した分かりやすい文書を作成するためのポイントを説明できる。

対象者
・ビジネス文書の基本を学びたい新入社員の方。
・ビジネス文書作成スキルを向上させたい担当クラスの方。

前提知識 特に必要としません。

内　容
1. ビジネス文書とは
2. 文書作成サイクル
　(1)文書作成サイクル
　(2)文書作成前の準備
　(3)文書の作成
　(4)文書のレビュー
3. ビジネスシーンに応じた文書の書き方
　(1)メールの書き方（社外/社内）
　(2)議事録の書き方
　(3)報告書の書き方
4. 修了試験

受講料 ¥18,700

eラーニング　コースコード HSE123

<eラーニング>報連相のための ビジネスコミュニケーション基礎 ーレクチャ編ー

4時間

社会人として身につけたい報連相（報告・連絡・相談）の重要性を理解します。このコースは演習を含みません。演習を通して理解を深めたい方は、「報連相のためのビジネスコミュニケーション基礎」コースの受講をお薦めします。

到達目標
・効率的な伝え方に必要なスキルを高められる。
・報連相の重要なポイントをふまえ、質の高いアウトプットで仕事ができる。

対象者 新入社員、または若手社員の方。

前提知識 特に必要としません。

内 容
1. 報連相の基本とポイント
(1)なぜ報連相が必要なのか - PDCAサイクル
(2)報連相とは
(3)仕事における報連相のサイクル
(4)報告
(5)連絡
(6)相談
2. コミュニケーションの基本とポイント
(1)コミュニケーションとは何か
(2)コミュニケーションの手段
(3)職場で求められるコミュニケーション能力
(4)仕事に対する基本姿勢
(5)言語と非言語コミュニケーション
3. 話し方
(1)ONEWAYでなくTWOWAYを心がける
(2)話し方のポイント
(3)話す技術
4. 聴き方
(1)聴き方のポイント
(2)聴く技術
(3)良い聴き手となるために
(4)質問

受講料 ¥9,900

eラーニング　コースコード HSE124

<eラーニング>リスニング力を高めて コミュニケーションスキルアップ ーレクチャ編ー

4時間

対話のスキルとして重要な2つの要素「傾聴」と「アサーション」のうち「傾聴」を中心に学習します。

到達目標
・傾聴のポイントを説明できる。
・自分の日頃の聴き方のクセを認識できる。
・対話をスムーズにするための、自分の聴き方の改善点が分かる。

対象者
・同僚や顧客との対話において自分の聴き方に問題を感じている方。
・現在の自分の聴き方で本当によいのか確認したい方。

前提知識 特に必要としません。

内 容
1. リスニングとは
2. なぜ人の話を聞けないのか
3. 傾聴
4. 質問
5. 批判を受け止める

受講料 ¥11,000

eラーニング　コースコード HSE125

<eラーニング> アサーティブ・コミュニケーション ーレクチャ編ー

4時間

自他尊重のマインドに基づいて、自分の考えや気持ちを明快に伝えるアサーティブコミュニケーションを学習します。このコースは演習を含みません。演習を通して理解を深めたい方は、「アサーティブ・コミュニケーション」コースの受講をお薦めします。

到達目標
・アサーティブの考えを理解できる。
・自己主張が対人関係に与える重要性を認識できる。
・自分の日頃の伝え方・聞き方を認識できる。

対象者 コミュニケーション能力を高めたい方。

前提知識 特に必要としません。

内 容
1. アサーティブとは
2. なぜアサーティブになれないのか
3. それぞれの自己表現の特長からみた考察
4. 考え方をアサーティブにする
5. なぜアサーティブを身につけるのか
6. アサーティブ行動になるために

受講料 ¥11,000

eラーニング　コースコード HSE121

<eラーニング> コーチング基礎ーレクチャ編ー

4時間

部下または新規配属者などを指導する立場の方が、OJTを効果的に進めるためのポイントを学習します。コーチングのさまざまなスキルを活用した、部下指導に役立つ内容です。このコースは演習を含みません。演習を通して理解を深めたい方は、「コーチング基礎」コースの受講をお薦めします。

到達目標
・コーチングの基本概念を説明できる。
・コーチングが有効である場面を説明できる。
・コーチングスキルを部下指導に活用できる。

対象者 部下または新規配属者などを指導する立場の方。

前提知識 特に必要としません。

内 容
1. コーチングとは
2. コーチングの活用場面
3. コーチングの基本スキル
(1)傾聴
(2)確認
(3)承認
(4)質問
(5)提案
4. GROWモデル
5. コーチングスキルをOJTに活かすポイント

受講料 ¥11,000

eラーニング　コースコード HSE049

<eラーニング> ビジネススキル基礎

8時間

ビジネスパーソンに必須のスキルである、ビジネスマナー、報連相、ビジネス文書、プレゼンテーションの基本を学習します。プレゼンテーションはデリバリーを中心に紹介します。

到達目標 ビジネスパーソンとしての基本的なスキルを修得できる。

対象者
・ビジネスパーソンとしての基本的なスキルを修得したい新人、若手の方。
・基本的なビジネススキルを振り返りたい方。

前提知識 特に必要としません。

内 容
1. ビジネスマナーの基本
(1)ビジネスマナーの目的
(2)人の印象を決める要素とは
(3)あいさつのポイント
(4)身だしなみのポイント
(5)言葉遣いのポイント
(6)電話応対のマナー
(7)顧客訪問のマナー
(8)日々の業務マナーとルール
2. 報連相の基本
(1)報連相の目的
(2)報告・連絡・相談とは
(3)指示の受け方
(4)報告・連絡・相談の手段
(5)報告のタイミングとポイント
(6)連絡のタイミングとポイント
(7)相談のタイミングとポイント
(8)効果的な報連相のために意識するポイント
3. ビジネス文書の基本
(1)ビジネス文書が必要な理由
(2)ビジネス文書の作成手順
(3)事前準備のポイント
(4)作成時のポイント
(5)分かりやすく書くためのポイント
(6)簡潔に書くためのポイント
(7)丁寧に書くためのポイント
(8)ビジネス文書の基本構造
(9)レビュー時のポイント
(10)メール作成のポイント
4. プレゼンテーションの基本
(1)プレゼンテーションの基礎知識
(2)デリバリーとは
(3)目に訴えるポイント
(4)耳に訴えるポイント
(5)その他テクニック的なポイント

受講料 ¥18,700

eラーニング　コースコード HSE097

<eラーニング> コーチングマニュアル

1時間

クライアントとのセッション時に何をすればよいか、がガイドとして確認できます。相手のモチベーションを上げ、目標を明確にし、クライアントが解決策を導き出すための後押しになります。

到達目標
・GROWフレームでコーチングができる。
・クライアントに質問すべき事項がわかる。

対象者
・全職種：技師-課長-部長。
・「コーチング基礎」コースは受講したものの、うまくいかない方。
・フレームは学んだものの、GROWをうまく回せない方。
・部下やステークホルダーとの信頼関係を強化したい方。

前提知識 「コーチング基礎」コースを修了しているか、同等の知識があること。または、GROWフレームでコーチングを実施した経験があること。

内 容
1. セッションを始めるときの心構え
2. GROWの簡易マニュアル
3. 勇気づけのメッセージ集
4. “こんな部下がいます、あなたならどうする”パターン集
5. ラポールの重要性
6. フィードバック事例集

受講料 ¥11,000

eラーニング　コースコード HSE117

<eラーニング>
(PDU)リーダ向け報連相 PDU

4時間

職場における報連相（報告、連絡、相談）の指導ポイントを学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：4ポイント）の取得が可能です。

到達目標
・報連相のポイントが指導できる。
・報連相を受けるポイントが説明できる。

対象者
部下または新規配属者などを指導する立場の方。

前提知識
特に必要としません。

内　容
1. 職場における報連相の問題点
2. 仕事のサイクルと報連相の関係
3. 報告の受け方
4. 連絡の受け方
5. 相談の受け方
6. 報連相指導のポイント
7. 職場での情報共有を進めるためには

受講料
¥9,900

eラーニング　コースコード HSE122

<eラーニング>
メンバーシップとチームワーク
ーレクチャ編ー

4時間

チームのメンバーとして求められる、情報共有・責任性・実行力などの基本的資質を学習します。更にチーム力向上のために必要な要素を理解します。このコースは演習を含みません。演習を通して理解を深めたい方は、「メンバーシップとチームワーク」コースの受講をお薦めします。

到達目標
・組織の一員であるメンバーとしての行動基準を説明できる。
・業務においてチーム力向上のための行動がとれる。

対象者
・新入社員または若手社員の方。
・チーム力を向上したいと考えている方。

前提知識
特に必要としません。

内　容
1. 組織で仕事をするということ
2. メンバーの基本
3. コミュニケーション
4. 個人の責任とチームワーク

受講料
¥8,800

各種研修サービスに関するお問い合わせ

地　区	TEL	FAX
東　京	03-5471-8962	03-5471-2564
大　阪	06-4797-7360	06-4797-7361
名古屋	052-269-8940	052-261-8276
広　島	082-546-6172	082-546-6173
福　岡	092-844-7522	092-844-7580

日立講習会お問い合わせ窓口 ▶ https://www.hitachi-ac.co.jp/inquiry/index.html

© Hitachi Academy Co., Ltd. 2023. All rights reserved.